

平成27年度

女川町地域公共交通調査事業等業務委託

町民バス利用者アンケート調査

実施報告書

平成28年2月18日

女 川 町

目 次

1. 調査概要	1
1-1 調査対象路線	1
1-2 調査項目	3
1-3 調査方法	3
1-4 調査期間	3
1-5 回収状況	3
1-6 調査結果から把握する内容と活用方法	4
2. 結果概要	5
3. アンケート結果から把握された課題	6
4. 単純集計結果	7
4-1 利用者の属性	7
① 性別	7
② 年代	7
③ 居住地	8
4-2 利用目的ごとの移動状況	9
(1) 通勤・通学	9
①利用するバス路線	9
②利用頻度	9
③行き先	9
④路線別の利用バス停（乗車）	10
⑤路線別の利用バス停（降車）	12
(2) 通院	14
①利用するバス路線	14
②利用頻度	14
③行き先	14
④路線別の利用バス停（乗車）	15
⑤路線別の利用バス停（降車）	17
(3) 買物	19
①利用するバス路線	19
②利用頻度	19
③行き先	19
④路線別の利用バス停（乗車）	20
⑤路線別の利用バス停（降車）	22
4-3 バス利用状況	24

① 利用状況の変化.....	24
② 利用頻度が変化した要因	24
4-4 改善ニーズ.....	25
① バスマップに今後追加してほしい情報	25
② 不満を感じている要因.....	25
4-5 町民バスの満足度.....	32
.....	32
4-6 町民バス有料化への意向	33
① 有料化による利用頻度の変化.....	33
② 有料化の場合の利用頻度	33
③ 有料化時の運賃体系	33
④ 有料化時の支払意志額.....	34
⑤ 企画乗車券のニーズ	36
4-7 自由回答	37
5. クロス集計結果	43
5-1 路線別の移動状況.....	43
① 利用頻度.....	43
5-2 路線別のバス利用状況	44
① 利用状況の変化の有無	44
② 利用変化の要因.....	44
5-3 路線別の改善ニーズ	45
① バスマップに対するニーズ	45
② 不便を感じている要因.....	46
5-4 路線別の町民バスの満足度	47
5-5 居住地別の有料化についての意向	56
① 有料化による利用頻度の変化.....	56
② 望ましい運賃体系	57
③ 企画乗車券のニーズ	58
6. 【巻末資料】 調査票	59

1. 調査概要

- ・町民バスについて、平成 27 年 8 月 25 日（火）から新しいルート・ダイヤで運行を開始しており、現在の利用状況（利用目的、出発地、目的地、最終目的地、利用頻度等）を把握する。
- ・また、見直し運行開始前と比較した利用状況の変化などを把握するとともに、利用状況が変化した要因なども把握し、次回のルート・ダイヤ変更に向けた検討に活用する。
- ・さらに、平成 27 年度をもって被災地特例措置期間が終了することを受け、平成 28 年度より有料化する予定となっており、その検討に向けた基礎資料の収集も合わせて実施する。

1-1 調査対象路線

- ・町民バス 4 路線（女川石巻仮設便、町内循環便、北浦便、五部浦便）を調査対象路線とした。

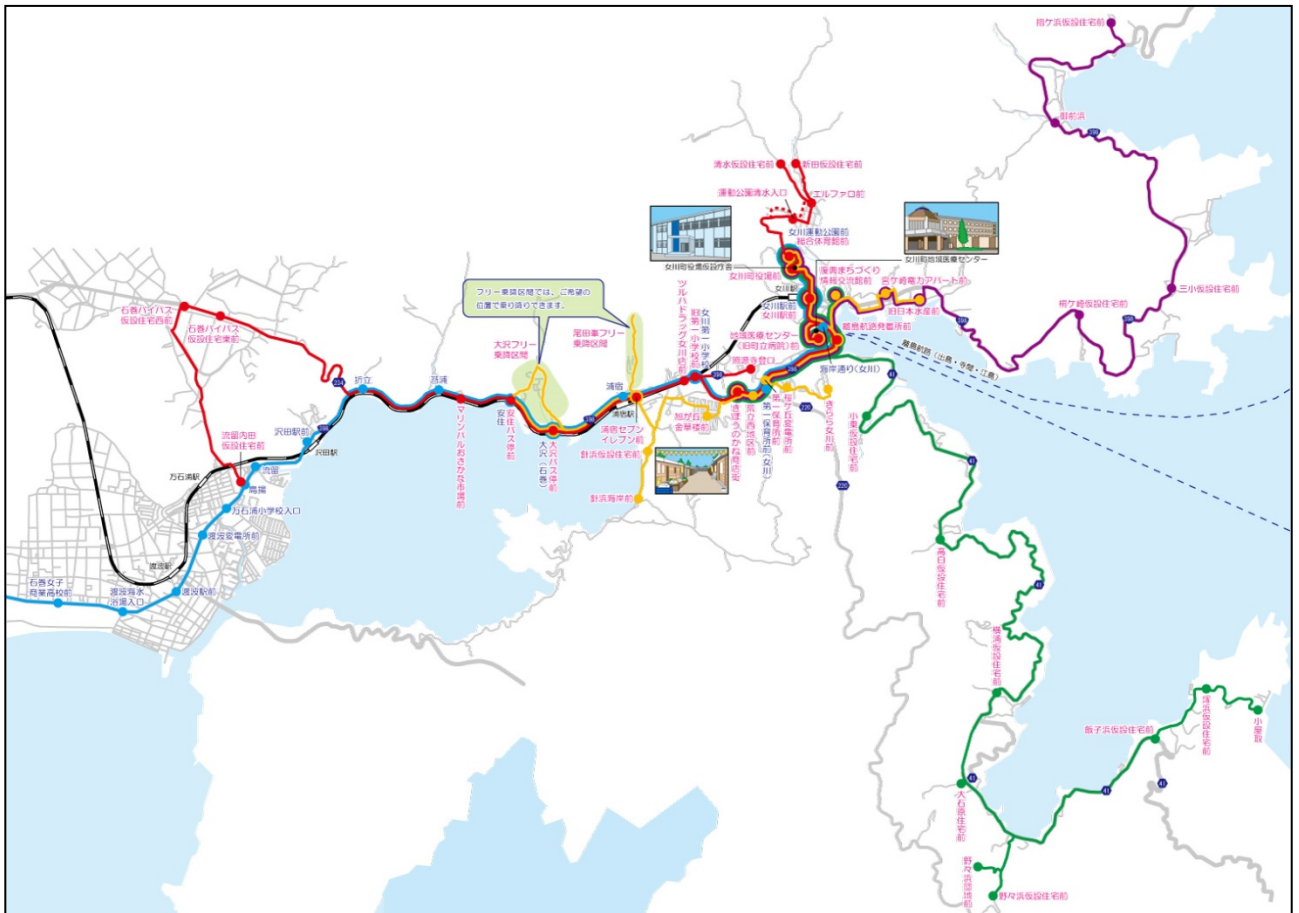


図 1-1 調査対象路線

(参考) 路線別の利用実績 (平成 27 年 4 月～12 月 : 9 ヶ月間)

- ・路用実績は月によってばらつきはあるものの大きな増減はない。
- ・平成 27 年 9～平成 28 年 1 月 (5 ヶ月) の月平均を、1 年前の同じ期間と比較すると、五部浦便を除き、その他の便で増加もしくは横ばいとなっている。

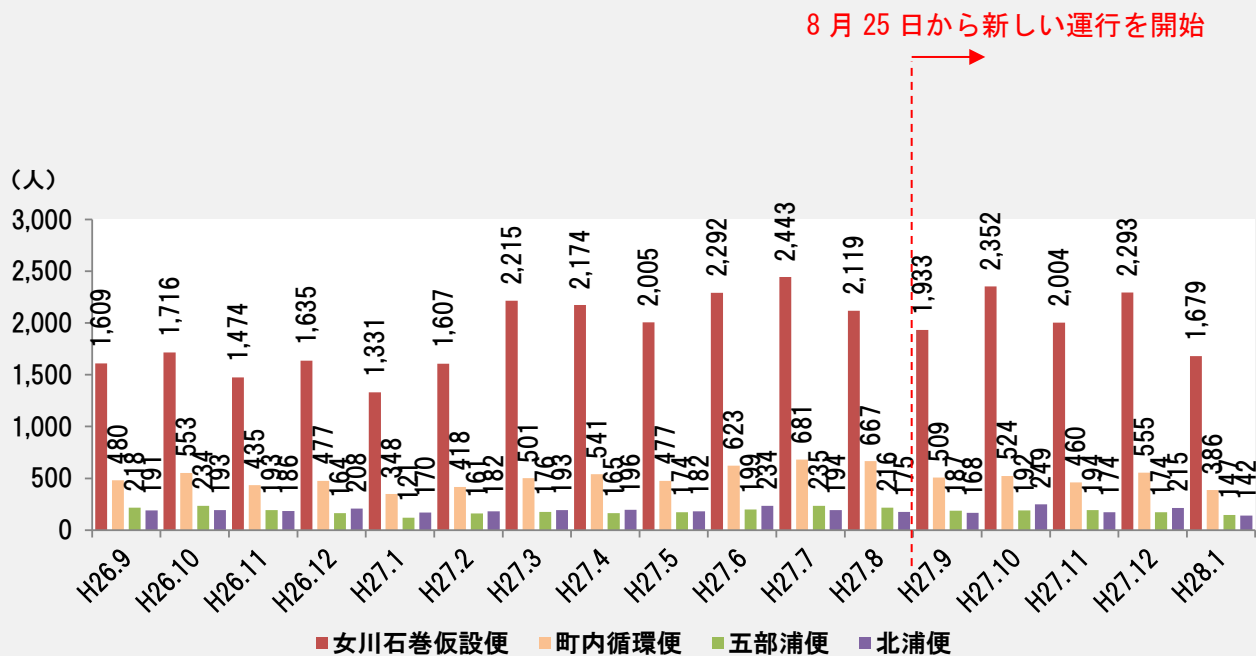


図 1-2 路線別の利用者数の推移

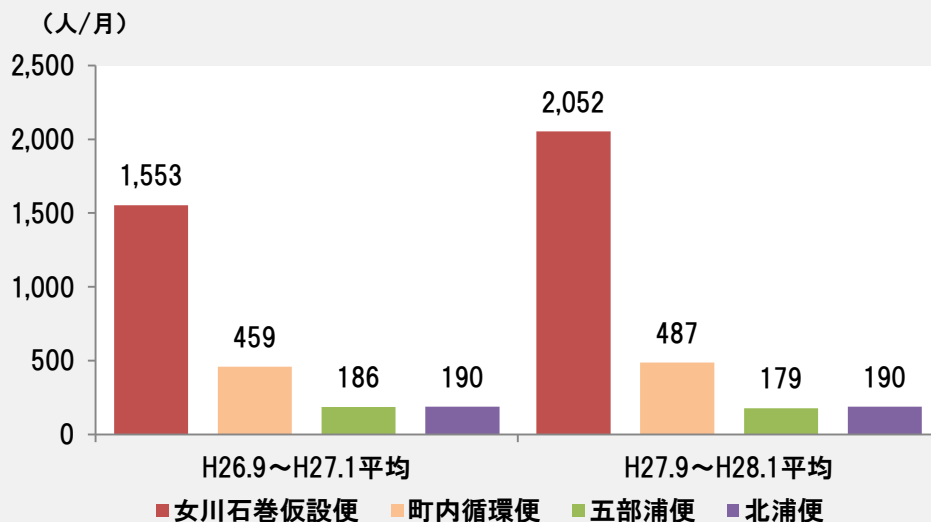


図 1-3 見直し前後の利用者数の比較

1-2 調査項目

- ・バス利用者に対して以下の項目について、調査を行った。
 - (1) 乗車バス停車場所・降車バス停車場所
 - (2) 利用目的（通勤、通学、通院、買物、観光・レクリエーション、その他など）
 - (3) 行き先（女川町内、石巻市、仙台市、その他）
 - (4) 利用頻度
 - (5) 支払意志額
 - (6) 企画乗車券のニーズ
 - (7) バス利用状況の変化
 - (8) バス利用状況の変化要因（ルート変更、ダイヤ改正など）
 - (9) バス利用で不便に感じている点の有無
 - (10) バス利用で不便に感じている要因（ルート、ダイヤなど）
 - (11) 利用者属性（性別、年代、居住地など）
 - (12) 自由意見

1-3 調査方法

- ・バス利用者が乗車する際、運転手がアンケート調査票等を直接配布する。アンケート調査票は三つ折りにして、返信用の長3号封筒に入れ、封をしない状態で配布した。
- ・バス利用者は帰宅後、自宅等でアンケート調査票に記入して、返信用の長3号封筒に同封して、郵便ポストに投函した。
- ・利用者には一度、回答した場合でも、行き先や利用目的が違う場合は、再度、回答を求した。
- ・アンケート調査票はA3両面1枚とし、裏面にバス停名一覧を記載した調査依頼文書を添付した。
- ・配布票数は1000部とした。
- ・配布はバス車内での運転手による配布を基本とするが、利用者が少なく配布数が予定配布数に達しないとみられる場合は、地域医療センターなど町内の主要施設での留め置きや、支援員による配布も実施した。

1-4 調査期間

- ・平成27年11月9日～平成27年12月末まで実施した。

1-5 回収状況

- ・432票配布して、138票回収した。回収率は31.9%となっている。

1-6 調査結果から把握する内容と活用方法

- ・以下の調査項目から把握する内容と活用方法を以下に示す。

図 1-4 調査の項目一覧

調査内容	設問	把握する内容	活用方法
①移動状況	乗車バス停車場所	バス停の利用状況 バス停の利用OD	バス停間の移動状況と利用が少ないバス停、多いバス停を明らかにし、バス路線の再編に活用する
	降車バス停停車場所		
	利用目的	バス利用者の主な目的	バス路線の利用特性を明らかにし、重視するターゲットの検討に活用する(通勤・通学者にとって便利なバスにするのか、買物客・通院者なのかなど)
	行き先	バス利用者の行き先	女川町内の OD と石巻市など町外への OD のそれぞれのバス利用傾向の把握に活用する
	利用頻度	バスの利用状況	利用頻度が多い利用者と少ない利用者で、それぞれのバス利用傾向の把握に活用する
②有料化	支払意志額	1 回利用あたりの支払意志額	経年変化やサービス向上による昨年との支払意志額の比較に活用する
	企画乗車券	企画乗車券等のニーズ	有料化した際のヘビーユーザー等の負担軽減のため、定期券や回数券などの企画乗車券の検討に活用する
③バス利用状況	利用状況の変化	利用状況の変化の有無	バス利用が変化した状況(割合)の把握に活用する
		利用変化の要因	ルート変更、ダイヤ改正、チラシ配布などのバス利用への効果を把握する
④改善ニーズ	バス利用における不便さ	不便の有無	見直し運行後の町民バスにおいて不便に感じている状況(割合)の把握に活用する
		不便に感じている要因	ルート、ダイヤ、乗継、情報提供など、今後、改善すべき点の把握に活用する
⑤利用者の属性	年代、居住地など	主な住所、年齢層など	年代別、居住地別で、それぞれのバス利用傾向の把握に活用する
⑥自由意見	—		

2. 結果概要

- ・アンケート結果の概要を以下に整理した。

【利用実態】

■町民バスの利用者は“女性の高齢者”がメイン

- ・利用者の 72.5%は「女性」が占める
- ・利用者の「70 代以上」が 62.3%、「60 代以上」で 86.9%を占める
- ・利用者の居住地は「女川浜」が 29.7%、「浦宿浜」が 14.5%、「旭が丘」が 7.2%、「浦宿」が 6.5%と続く。

■町民の日常生活（通院や買い物等）は“まちなかエリア”と石巻市内へ向いている

- ・通院先は、町内（81.7%）の地域医療センターに集中
- ・買い物先は、町内（50.0%）のきぼうのかね商店街と、石巻市内（36.7%）に二極化
- ・利用者の降車バス停は、「地域医療センター前」と「きぼうのかね商店街」に集中

■時刻表の改正などに伴い約 2 割の人は利便性が低下し、バスの利用頻度が減少

- ・平成 27 年 8 月 25 日の運行内容変更に伴いバスの「利用頻度が減った」と回答した人が 23.2%。一方、「利用頻度が増えた」と回答した人が 13.0%
- ・利用頻度が減ったと回答した人の理由は、87.5%が「時刻表が改正されたから」、31.3%が「運行路線が変更されたから」

【運行内容に対する要望】

■町民の通院・買い物ニーズにあったダイヤの見直し要望がある

- ・主な通院先である「地域医療センター」に 9 時台に着くダイヤや、買い物先のニーズが高いイオンスーパーセンター石巻東店の最寄りバス停である「流留内田仮設住宅前」に 10 時台や 13 時台に着くダイヤへの見直し要望がある。
- ・なお、女川石巻仮設便について、石巻市内のイオンスーパーセンター石巻東店で買い物目的に対する一定の需要がみられる。営業時間を考えると行きは、実質「流留内田仮設住宅前」11:46 着の 1 本のみで、帰りは 12:36 発だと時間が短く、15:49 発だと長く、滞在時間を考慮したダイヤの見直し要望がある。
- ・運行内容に対する満足度を平成 26 年度調査結果と比較すると、満足層（良い＋やや良い）の割合は総じて減少しているものの、不満層（不満＋やや不満）の割合は「運行本数」を除き全ての項目で減少している。

■広域移動に対応した JR や航路との接続見直しの要望がある

- ・通院や買い物等で「石巻市」との結びつきがある（「買い物」で 36.7%、「通院」で 7.8%）。
- ・町民バスの利用者のうち、3.6%が「石巻市」居住者である。
- ・現行の町民バスは一日 3~4 往復を運行しており、これらの便については女川駅及び浦宿駅で JR 石巻線と連絡している。しかし、石巻市内への交通需要に対して、女川駅や浦宿駅で現行の町民バスが連絡していない鉄道ダイヤとの接続や、総合体育館前や女川駅でのミヤコーバスとの接続など、要望が多様化している。

■有料化に対して、“まちなかエリア”ゾーン内は運賃「100円」の要望が多い

- ・有料化による利用意向について 65.2%は「利用頻度は変化しない」と回答、一方、「現在より減る」と回答した人は 15.9%
- ・有料化した場合の運賃体系について、73.2%が「均一運賃」を要望
- ・1 回当たりの運賃の支払い許容額は、100 円で 81.2%、200 円になると 37.7%まで低下
- ・1 回当たりの運賃の支払い許容額を 50 円と回答した年代は 20 代と 30 代で 4 割を占める一方、300 円と回答年代は 70 代以上が 8 割を占めており、年齢が高くなるにつれて支払い許容額が高くなる傾向にある
- ・企画乗車券については、57.2%が「回数券」を必要と回答

3. アンケート結果から把握された課題

- ・アンケート結果に加えて、平成 27 年 12 月 23 日の駅前商業エリアのまちびらきや、今後の JR 石巻線のダイヤ改正、今後の復興事業等を踏まえ、町民バスを取り巻く課題を整理した。

■JR 石巻線のダイヤ改正や復興事業の進捗状況等に応じた運行内容の見直しが必要

- ・運転免許をもたない高齢者や高校生等の交通弱者の移動手段を確保しつつ、まちなかの賑わい創出を図るため、高校生における町外への通学、高齢者の町内での買い物や通院に対応した運行内容の見直しが必要である。

■有料化への移行に向けては、地元住民との慎重な合意形成が必要

- ・有料化により 15.9%の利用者の利用回数の減少が予測されることや、利用者から「住宅ができるまで無料で利用したい」との意見もあることなどから、一部で有料化への反対がでることが想定される。
- ・持続可能な公共交通の実現に向けて、震災前と同様に利用者負担によるサービス提供に切り替えるため住民の意識を変えていく働きかけが必要である。

■利用者の利便性やドライバーの負担等を考慮した運賃の種類や収受方法の検討が必要

- ・運賃の種類については、利用促進に繋がる企画乗車券の検討が重要である。
- ・また、収受方法については、震災前のシーパル号での運用方法や周辺自治体の事例を踏まえつつ、料金収受の手間や間違いを避けるため、収受のしくみを検討する必要がある。
- ・一方で、石巻市などへの広域移動に対応した上限運賃や乗り継ぎ割引などの運賃施策の検討も併せて行う必要がある。

4. 単純集計結果

4-1 利用者の属性

① 性別

- ・ 女性が約 73%、男性が約 17%となっている。

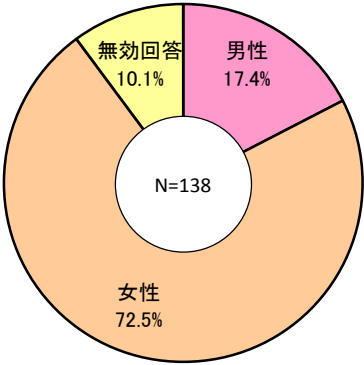


図 3-1 性別

② 年代

- ・ 70 代以上が約 62%と最も高く、次いで、60 代が約 25%、50 代が約 4%となっている。

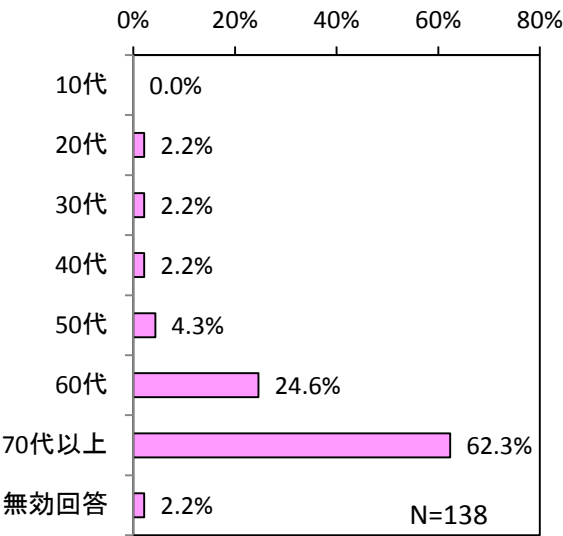


図 3-2 年代

③ 居住地

- ・女川町内では女川浜の割合が約 30%と最も高く、次いで、浦宿浜が約 15%、旭が丘が約 7%となっている。
- ・女川町外では石巻市の割合が 3.6%、松島町が 0.7%となっている。

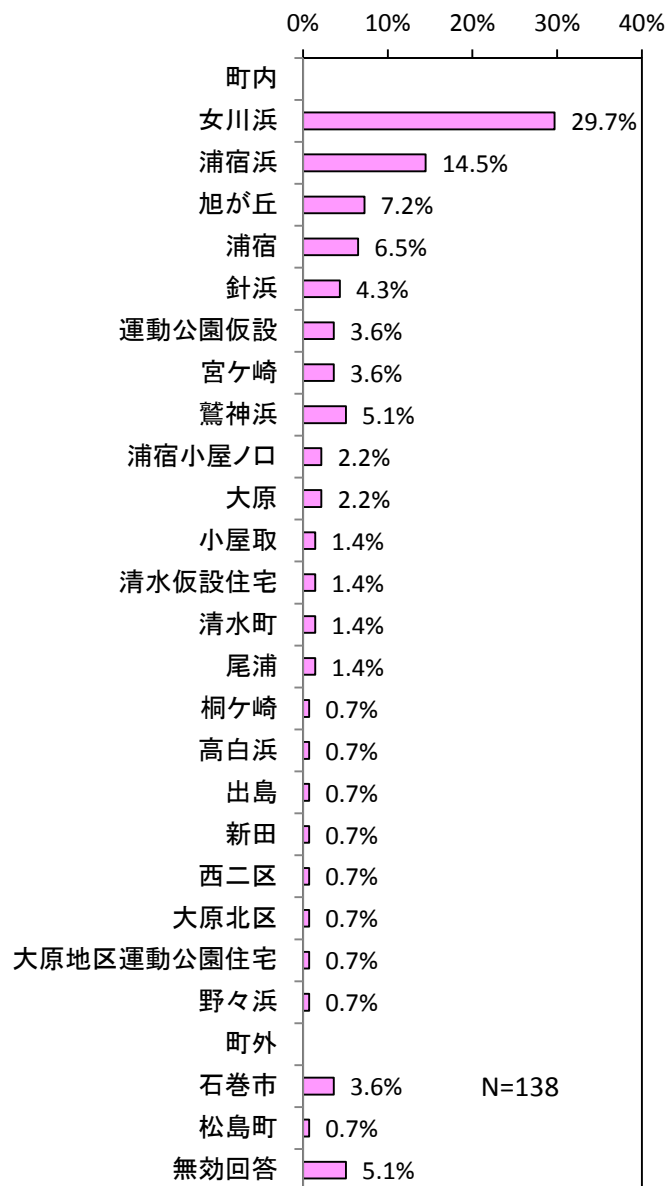


図 3-3 居住地

4-2 利用目的ごとの移動状況

(1) 通勤・通学

①利用するバス路線

- ・通勤・通学におけるバス利用者は、回答者合計の 138 名のうち 22 名となっている。その中で、女川石巻仮設便が約 55%と最も高く、次いで、町内循環便が約 32%、五部浦便が約 5%、北浦便が約 9%となっている。

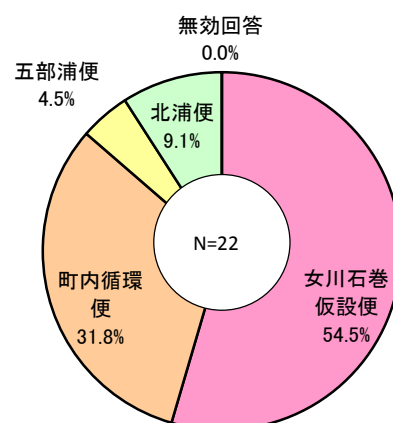


図 3-4 通勤・通学

②利用頻度

- ・通勤・通学の利用頻度をみると、週に 3 日～4 日以上が約 36%と最も高く、次いで、ほぼ毎日(週5日以上)が約 27%、月に 2～3 日が約 18%となっている。

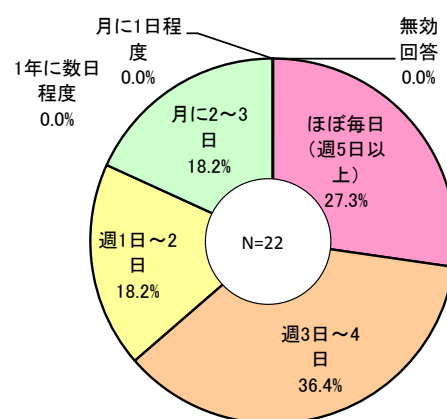


図 3-5 通勤・通学目的の利用頻度

③行き先

- ・通勤・通学の行き先をみると、女川町内の職場が約 73%と最も高く、次いで、石巻市内の職場が約 14%、石巻市内の学校が約 5%となっている。

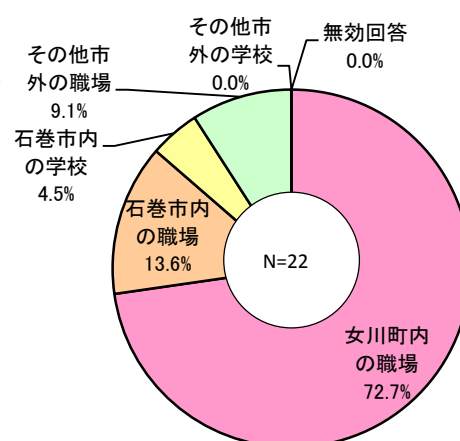


図 3-6 通勤・通学目的の行き先

④路線別の利用バス停（乗車）

○女川石巻仮設便

- ・浦宿セブンイレブン前が約 25%、女川駅前が約 17%となっている。

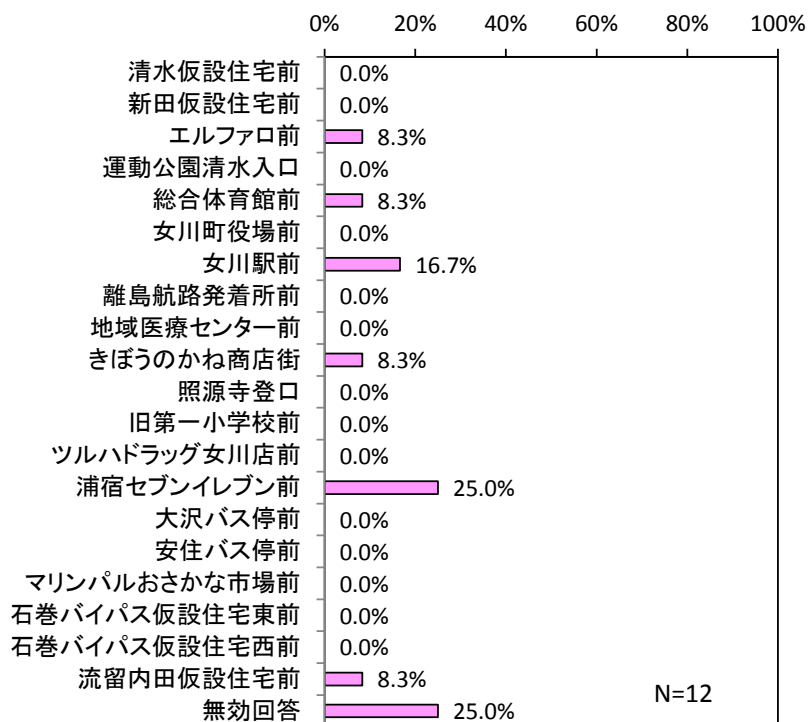


図 3-7 女川石巻仮設便の乗車バス停車場所(通勤・通学)

○町内循環便

- ・宮ヶ崎電力アパート前が約 29%と最も高く、次いで、総合体育館前と旭が丘金華楼前、他 3 か所が約 14%となっている。

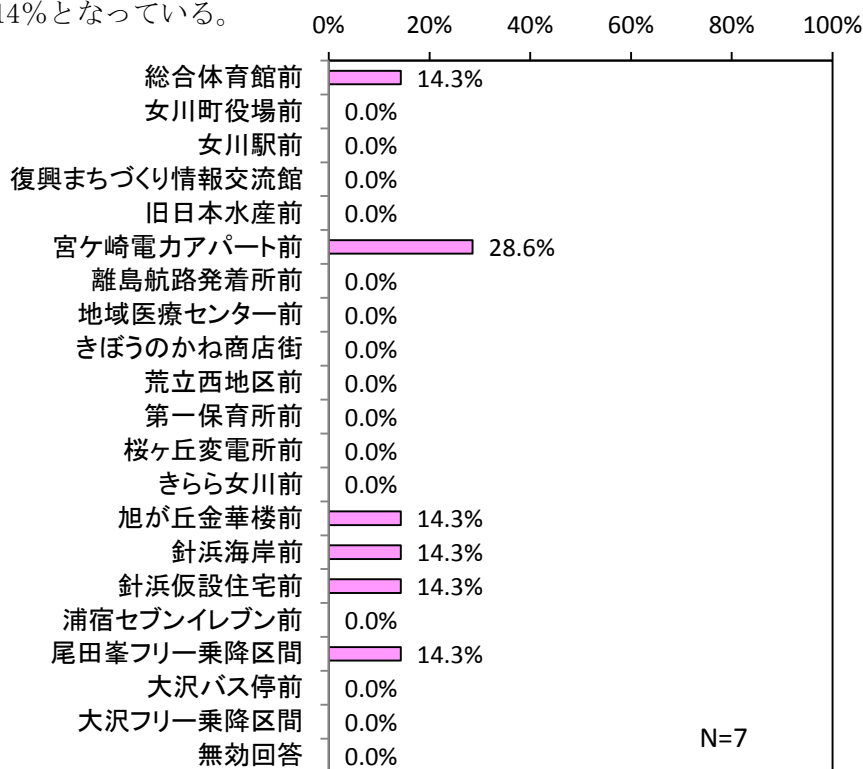


図 3-8 町内循環便の乗車バス停車場所(通勤・通学)

○五部浦便

- ・野々浜団地前のみとなっている。

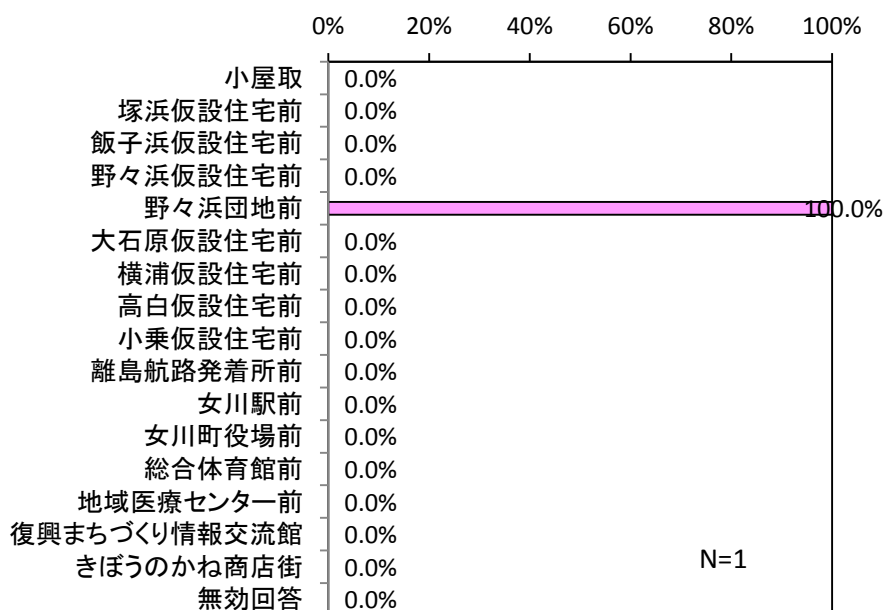


図 3-9 五部浦便の乗車バス停車場所(通勤・通学)

○北浦便

- ・旧日本水産前、宮ヶ崎電力アパート前のみとなっている。

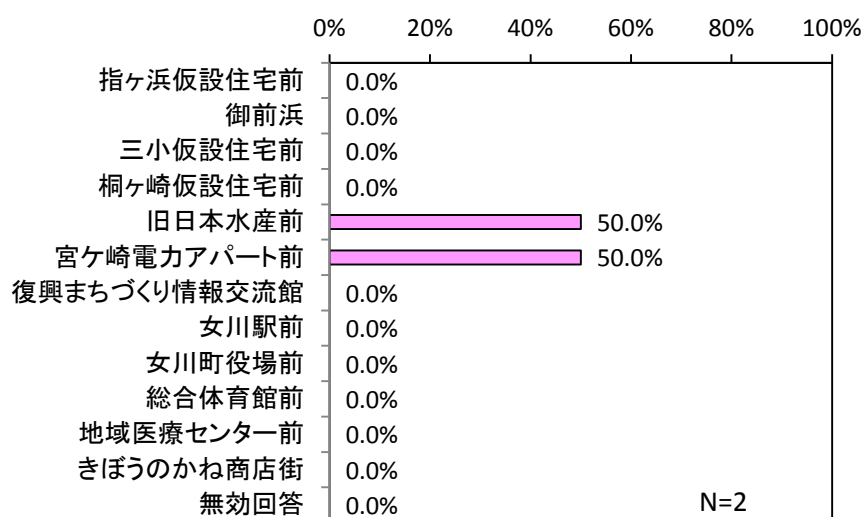


図 3-10 北浦便の乗車バス停車場所(通勤・通学)

⑤路線別の利用バス停（降車）

○女川石巻仮設便

- ・新田仮設住宅前他 2 か所が約 17%、流留内田仮設住宅前他 2 か所が約 8%となっている。

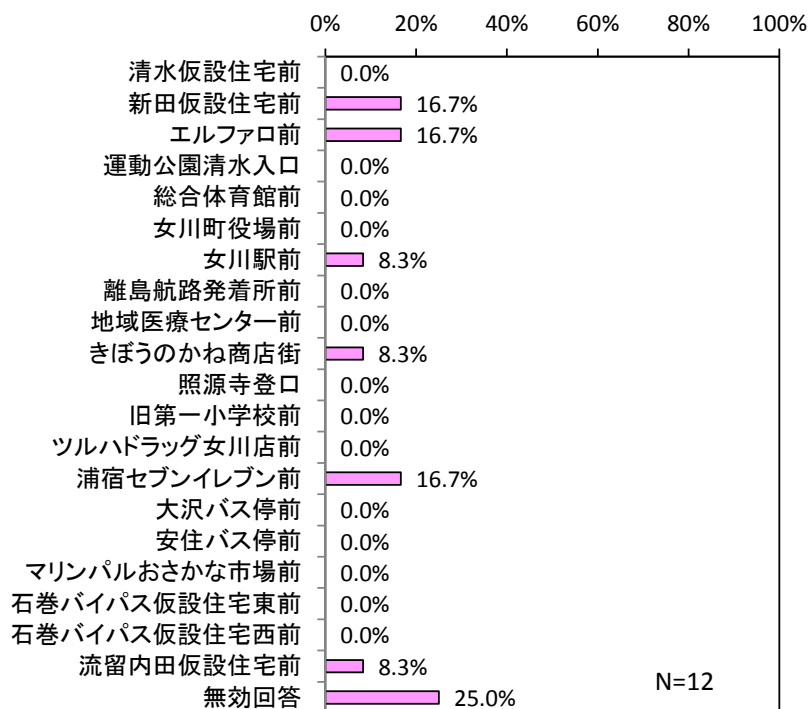


図 3-11 女川石巻仮設便の降車バス停車場所（通勤・通学）

○町内循環便

- ・地域医療センター前が約 71%と最も高く、次いで、女川駅前が約 14%となっている。

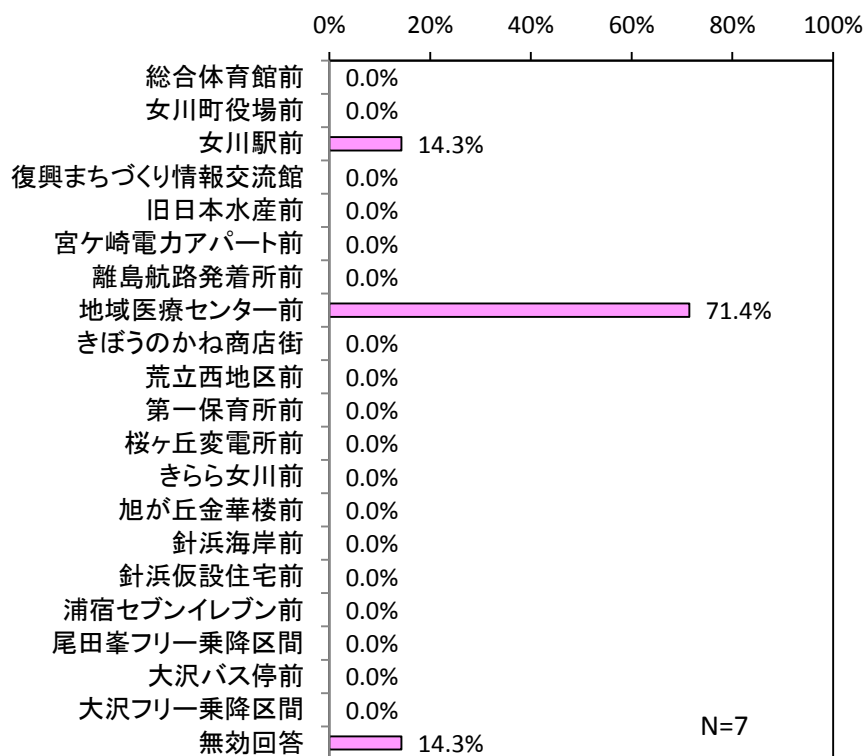


図 3-12 町内循環便の降車バス停車場所（通勤・通学）

○五部浦便

- ・該当無しとなっている。

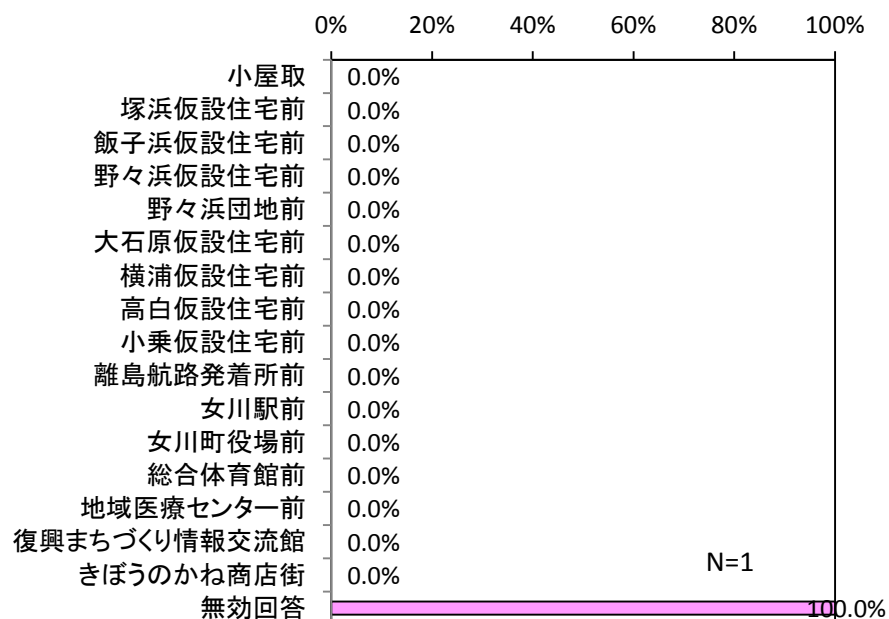


図 3-132 五部浦便の降車バス停車場所(通勤・通学)

○北浦便

- ・女川役場前のみとなっている。

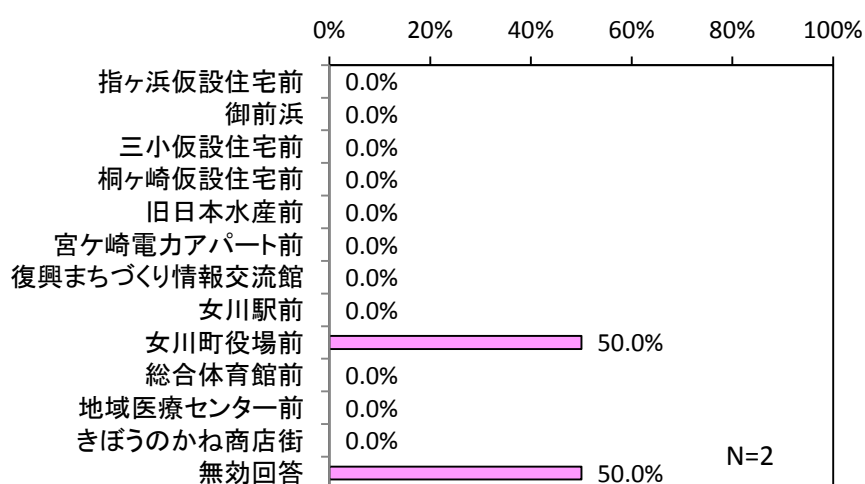


図 3-14 北浦便の降車バス停車場所(通勤・通学)

(2) 通院

①利用するバス路線

- 通院におけるバス利用者は、回答者合計の 138 名のうち 106 名となっている。その中で、女川石巻仮設便が約 42% と最も高く、次いで、町内循環便が約 41%、五部浦便が約 5%、北浦便が約 7%となっている。

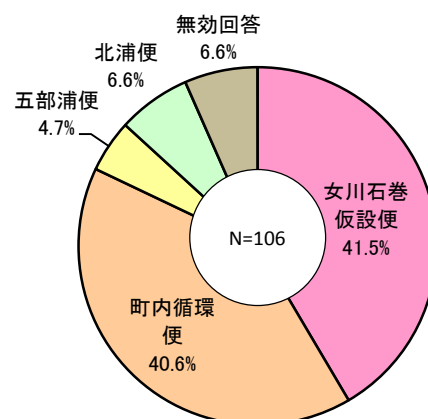


図 3-15 通院

②利用頻度

- 通院の利用頻度をみると、月に 2～3 日が約 26% と最も高く、次いで、週に 1～2 日が約 23%、月に 1 日程度が約 19%となっている。

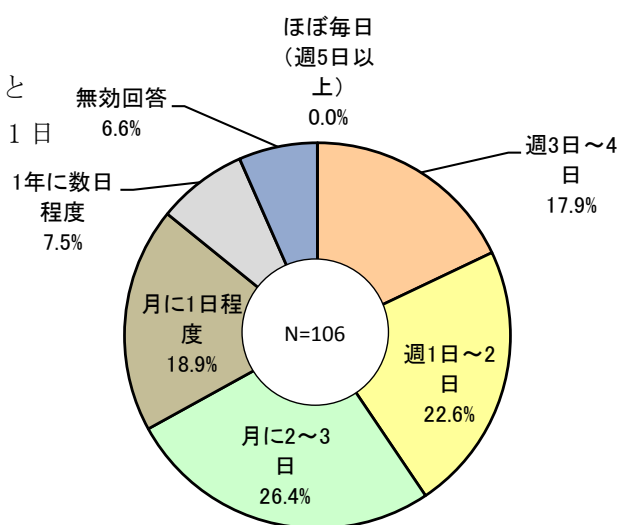


図 3-16 通院目的の利用頻度

③行き先

- 通院の行き先をみると、女川町内が約 89% と最も高く、次いで、石巻市内が約 9%、その他市外が約 3%となっている。

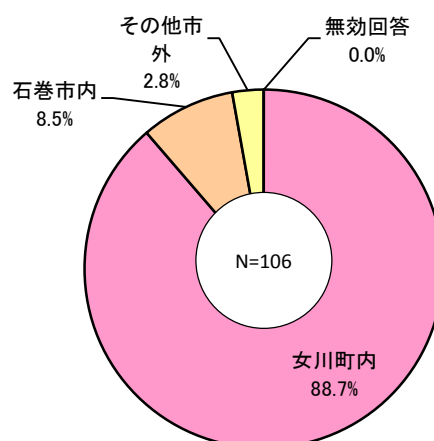


図 3-17 通院目的の行き先

④路線別の利用バス停（乗車）

○女川石巻仮設便

- ・総合体育館前が約 23%と最も高く、次いで、浦宿セブンイレブン前と清水仮設住宅前が約 11%、ツルハドラッグ女川店前が約 7%となっている。

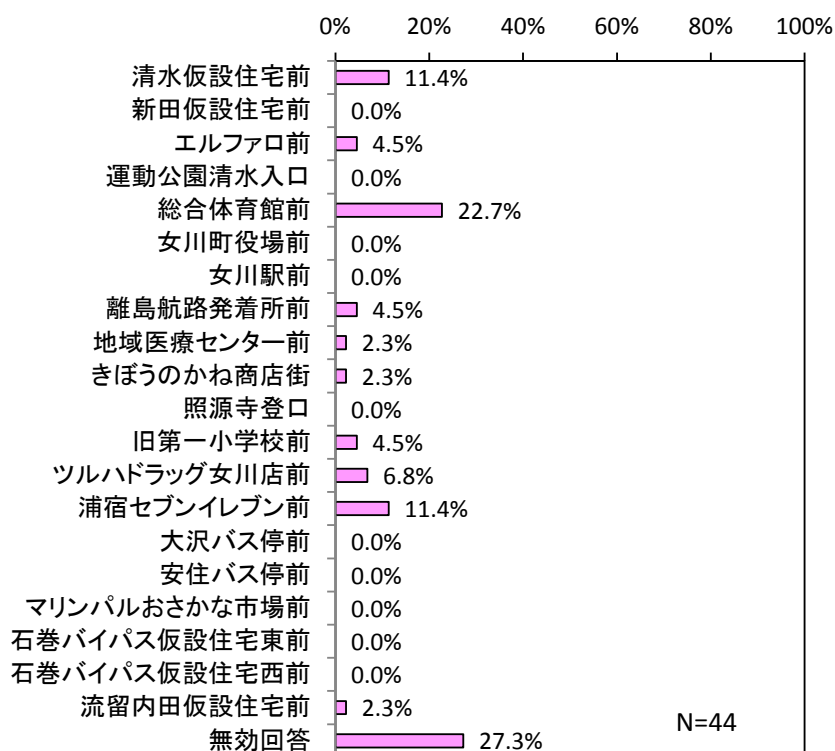


図 3-18 女川石巻仮設便の乗車バス停車場所（通院）

○町内循環便

- ・総合体育館前が約 16%と最も高く、次いで、旧日本水産前が約 9%となっている。

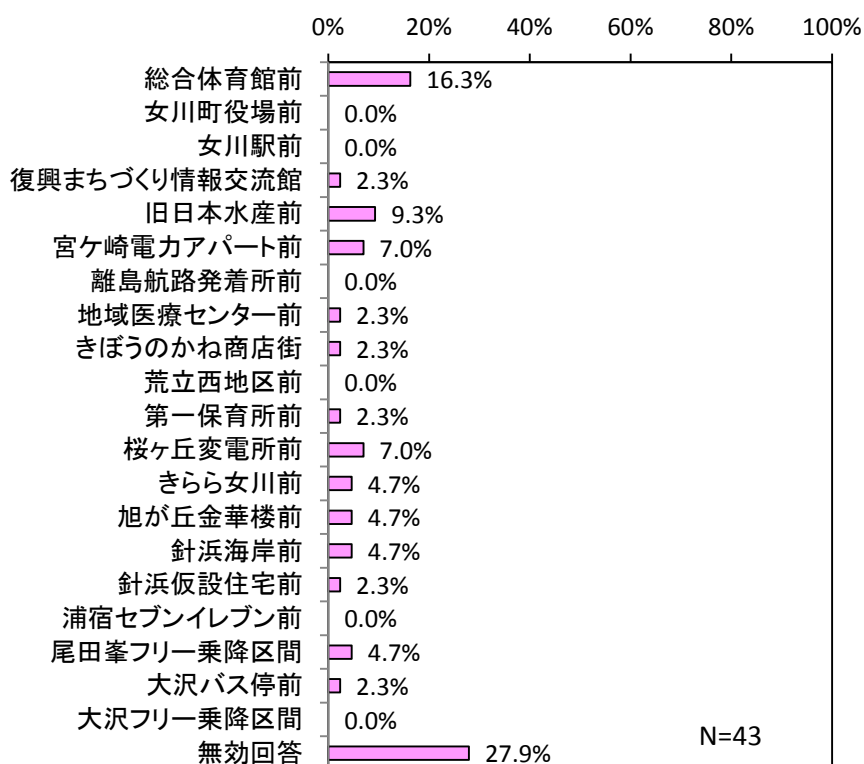


図 3-39 町内循環便の乗車バス停車場所（通院）

○五部浦便

- ・小屋取が40%と最も高く、次いで、野々浜団地前と復興まちづくり情報交流館が20%となっている。

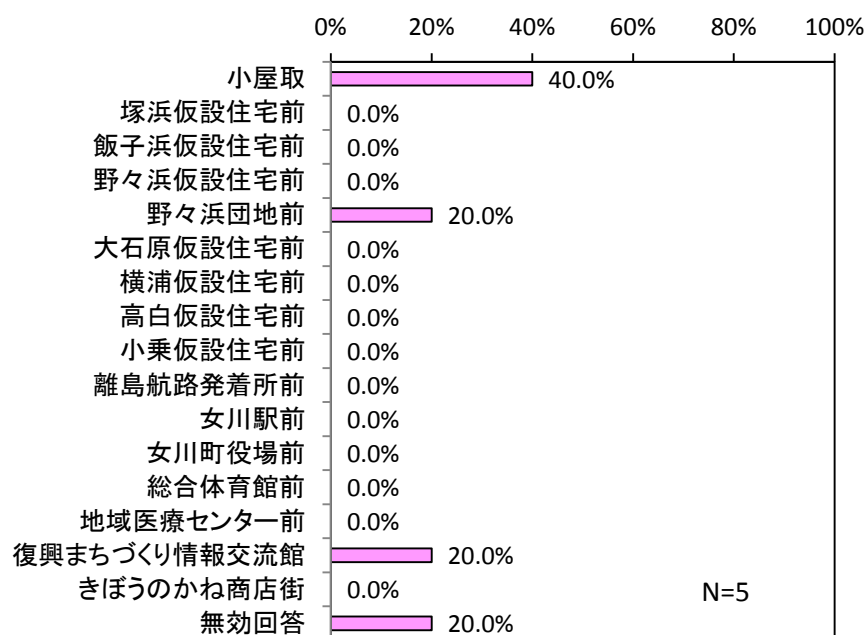


図 3-20 五部浦便の乗車バス停車場所(通院)

○北浦便

- ・総合体育館前が約29%と最も高く、次いで、三小仮設住宅前、桐ヶ崎仮設住宅前、旧日本水産前と宮ヶ崎電力アパート前が約14%となっている。

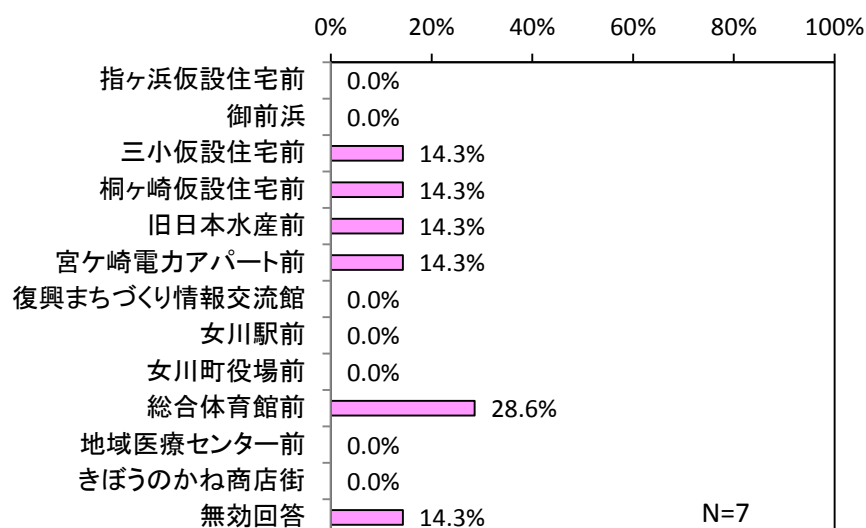


図 3-21 北浦便の乗車バス停車場所(通院)

⑤路線別の利用バス停（降車）

○女川石巻仮設便

- ・地域医療センター前が約 34%と最も高く、次いで、離島航路発着所前ときぼうのかね商店街が約 9%となっている。

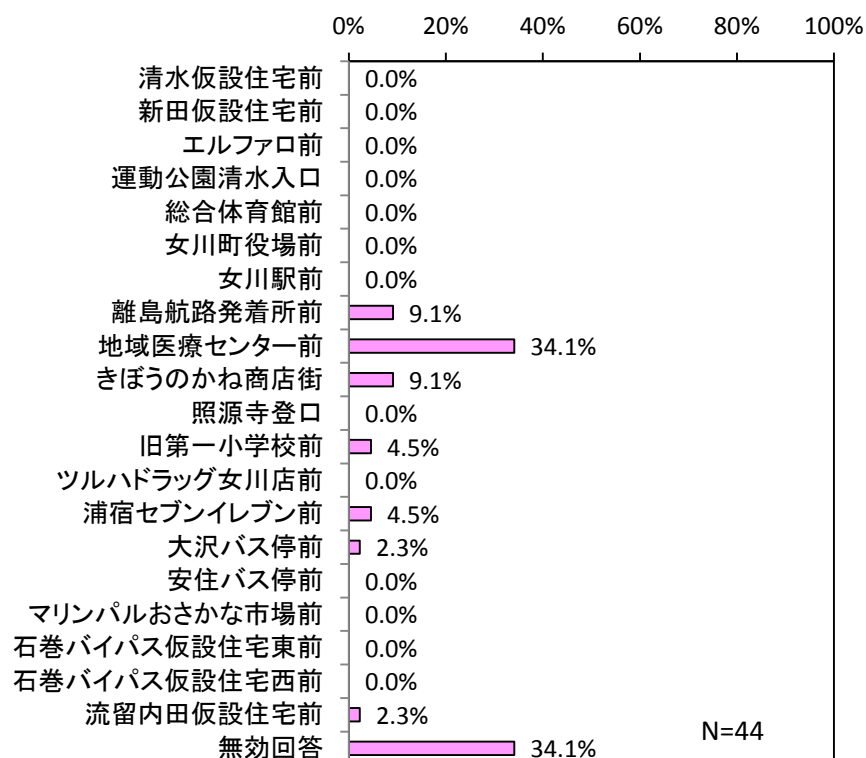


図 3-22 女川石巻仮設便の降車バス停車場所(通院)

○町内循環便

- ・地域医療センター前が約 42%と最も高く、次いで、きぼうのかね商店街が 14%となっている。

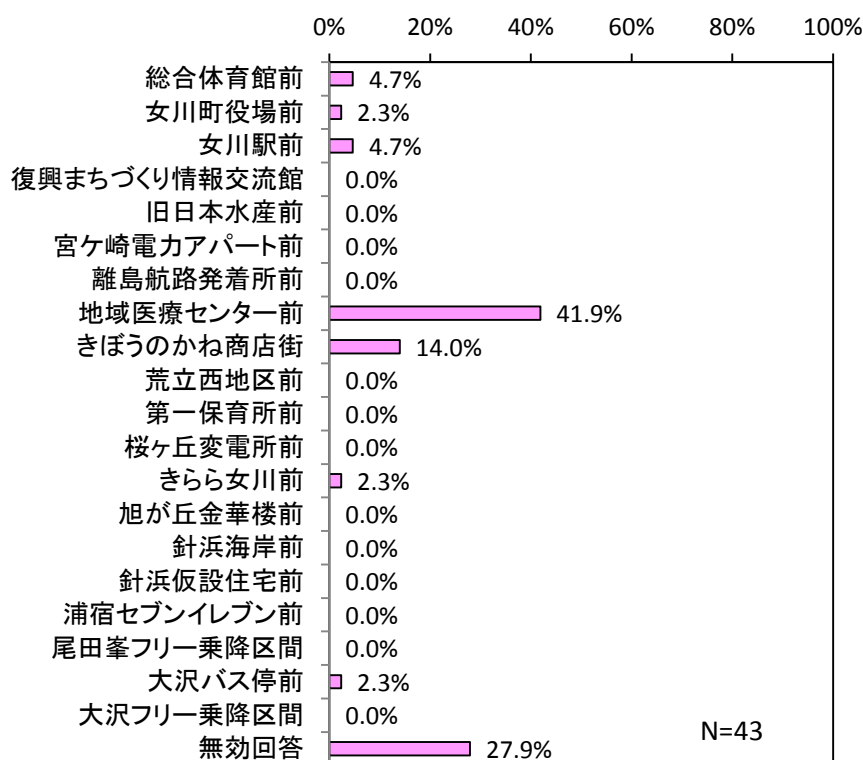


図 3-23 町内循環便の降車バス停車場所(通院)

○五部浦便

- ・高白仮設住宅前が約 20%となっている。

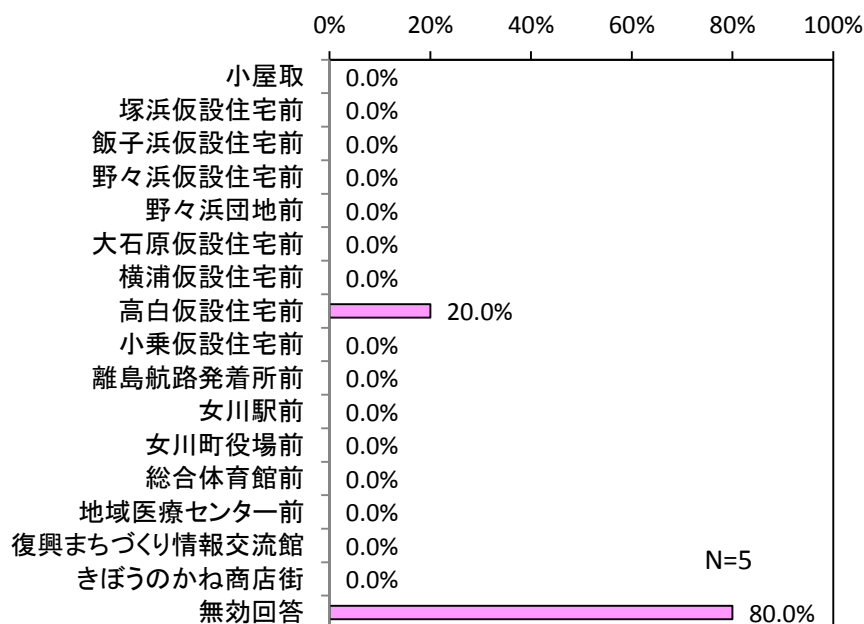


図 3-24 五部浦便の降車バス停車場所(通院)

○北浦便

- ・地域医療センター前が約 71%と最も高く、次いで、女川町役場前が約 14%となっている。

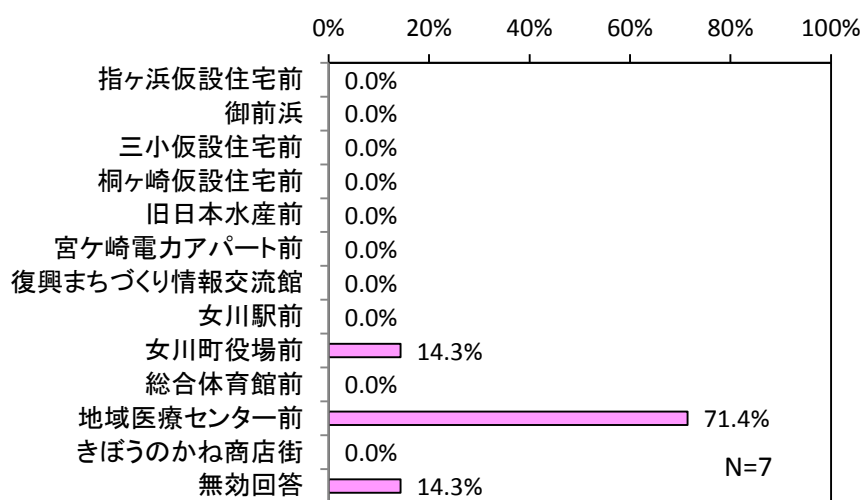


図 3-25 北浦便の降車バス停車場所(通院)

(3) 買物

①利用するバス路線

- ・買物におけるバス利用者は、回答者合計の 138 名のうち 86 名となっている。その中で、女川石巻仮設便が約 64%と最も高く、町内循環便が約 23%、北浦便と五部浦便が約 5%となっている

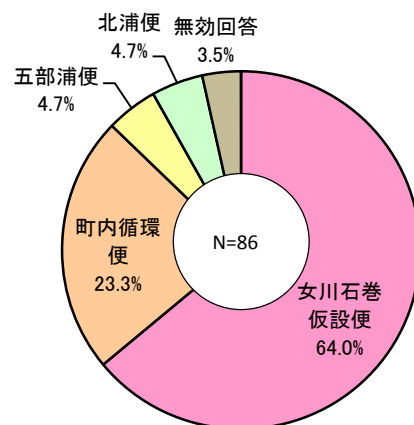


図 3-26 買物

②利用頻度

- ・買物の利用頻度をみると、週に 1～2 日が約 40%と最も高く、次いで、月に 2～3 日が約 30%、月に 1 日程度が約 13%となっている。

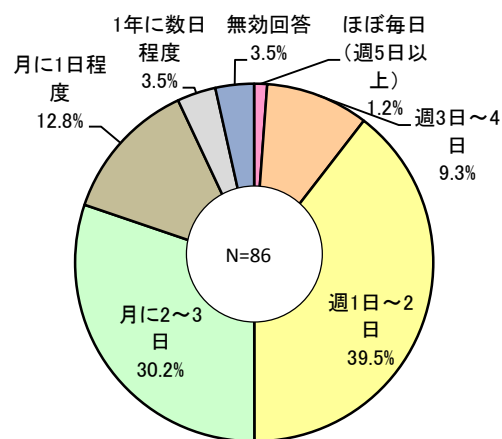


図 3-27 買物目的の利用頻度

③行き先

- ・買物の行き先をみると、女川町内が 57%と最も高く、次いで、石巻市内が約 42%、その他市外が約 1%となっている

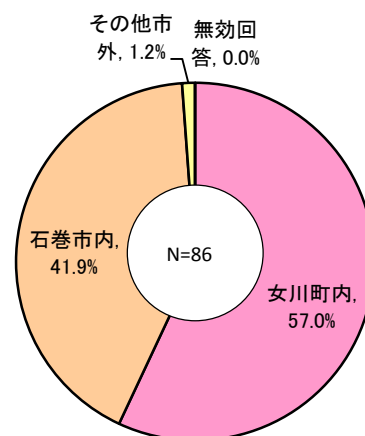


図 3-28 買物目的の行き先

④路線別の利用バス停（乗車）

○女川石巻仮設便

- ・総合体育館前が約 27%と最も高く、次いで、ツルハドラッグ女川店前と浦宿セブンイレブン前が約 11%となっている。

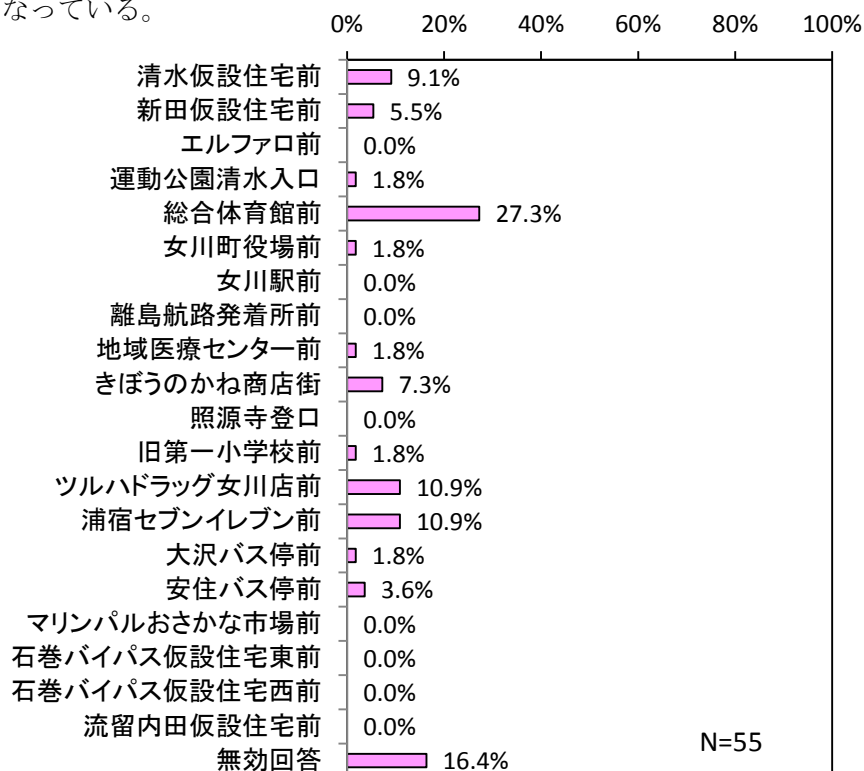


図 3-29 女川石巻仮設便の乗車バス停車場所（買物）

○町内循環便

- ・総合体育館前が 15%となっている。

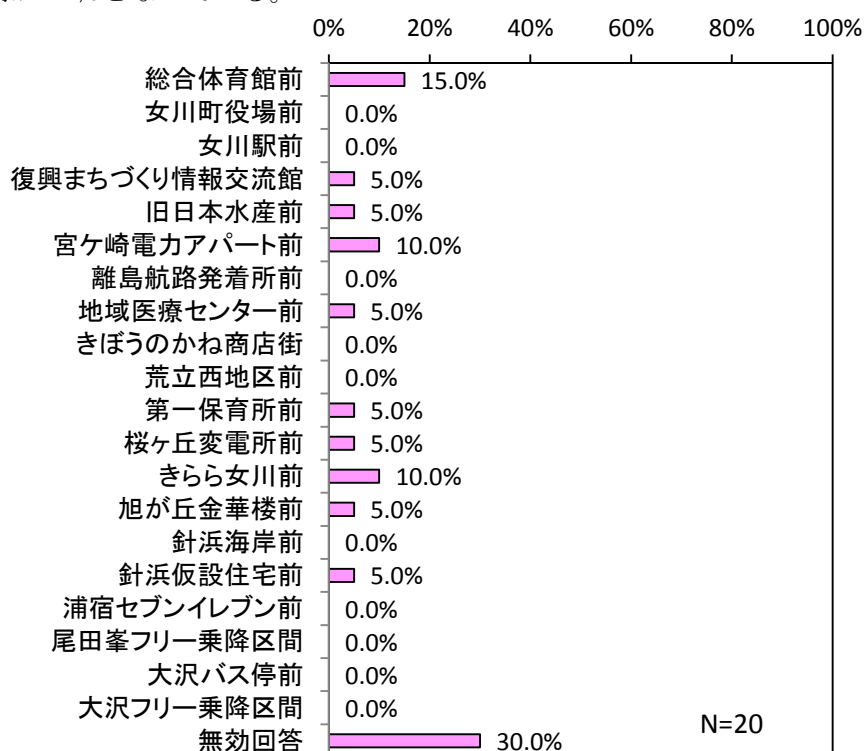


図 3-30 町内循環便の乗車バス停車場所（買物）

○五部浦便

- ・小屋取が 50% で最も高く、次いで野々浜団地前が 25% となっている。

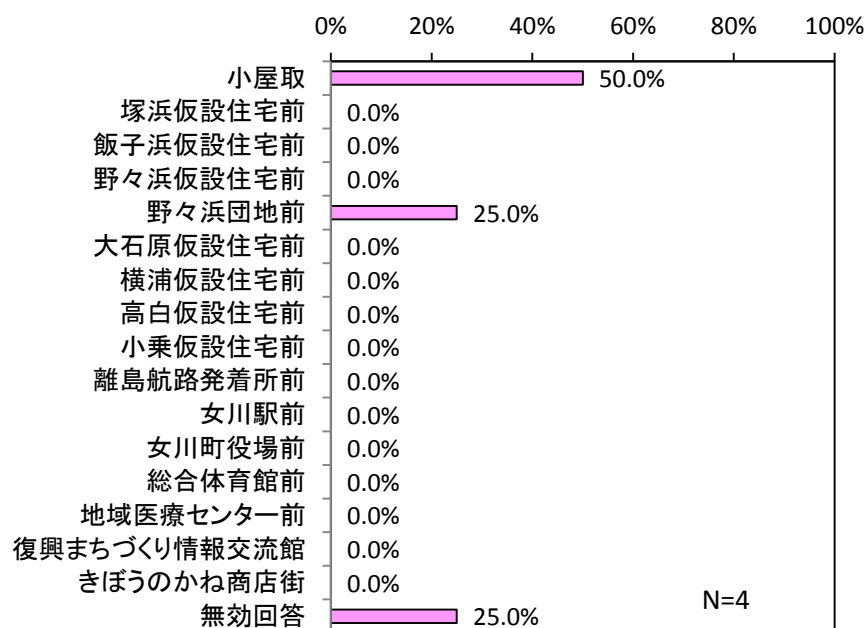


図 3-31 五部浦便の乗車バス停車場所(買物)

○北浦便

- ・桐ヶ崎仮設住宅前と総合体育館前が 25% となっている。

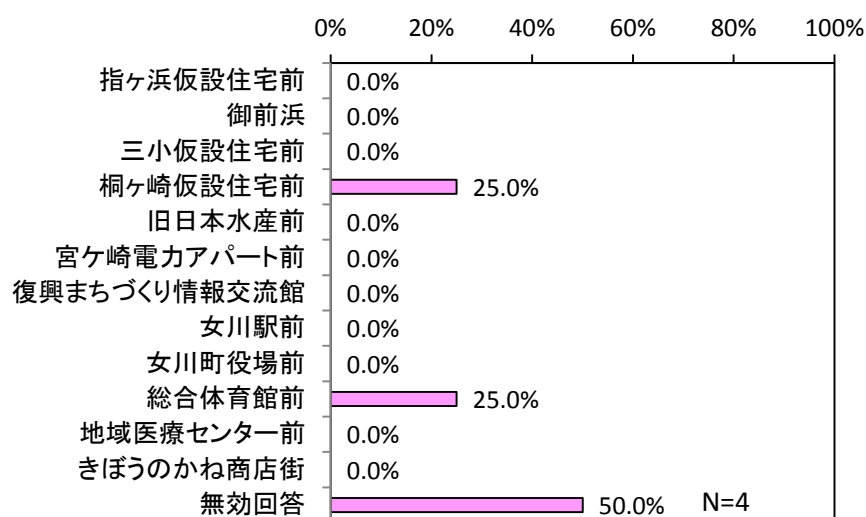


図 3-32 北浦便の乗車バス停車場所(買物)

⑤路線別の利用バス停（降車）

○女川石巻仮設便

- ・流留内田仮設住宅前が約 29%と最も高く、きぼうのかね商店街が約 22%となっている。

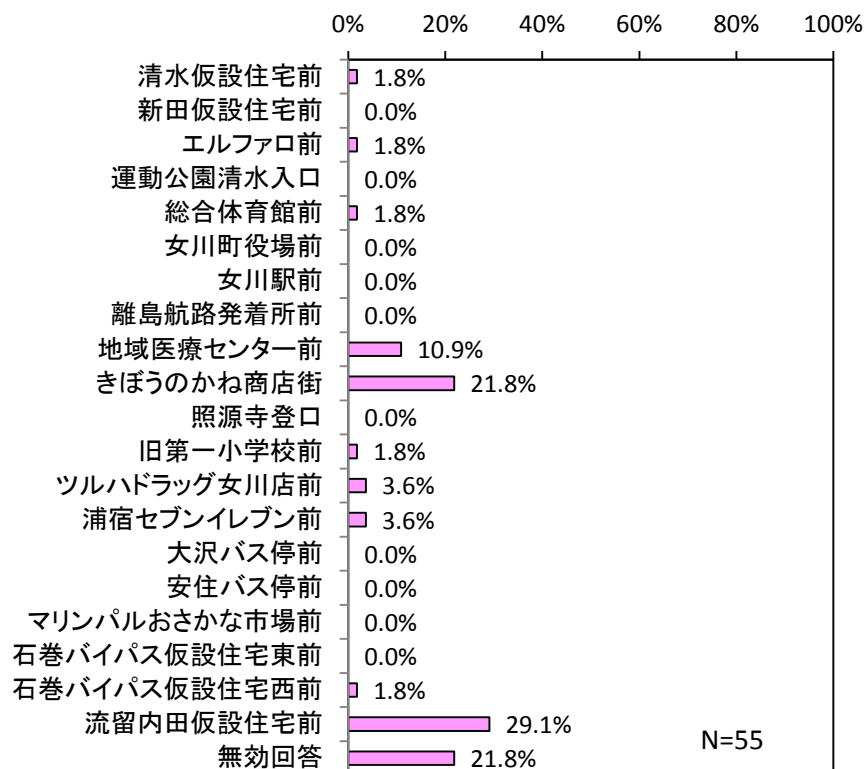


図 3-33 女川石巻仮設便の降車バス停車場所（買物）

○町内循環便

- ・きぼうのかね商店街が約 25%と最も高く、次いで、地域医療センター前が 15%となっている。

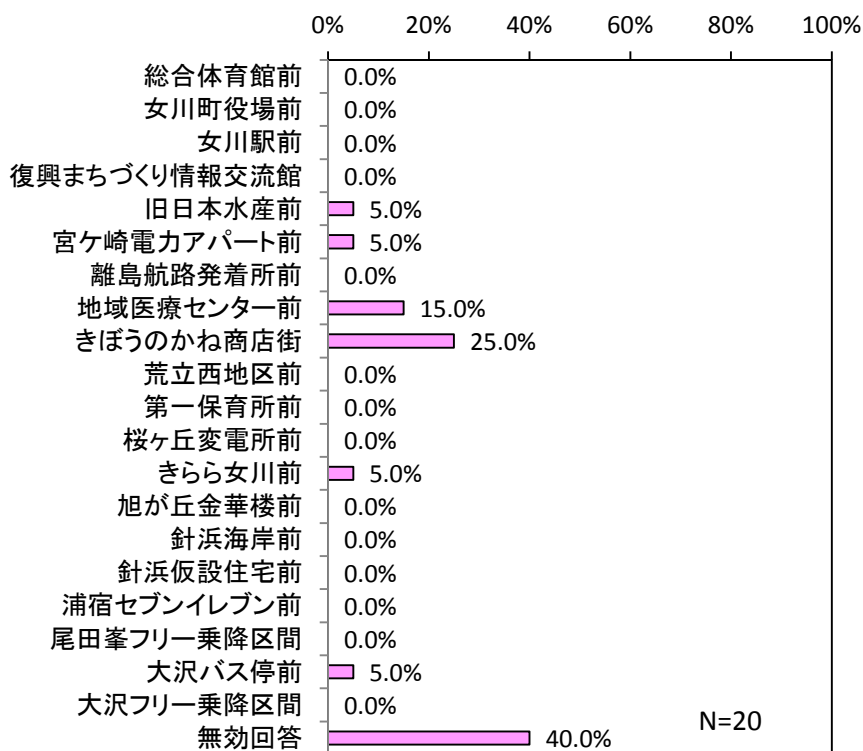


図 3-34 町内循環便の降車バス停車場所（買物）

○五部浦便

・いずれも無効回答となった。

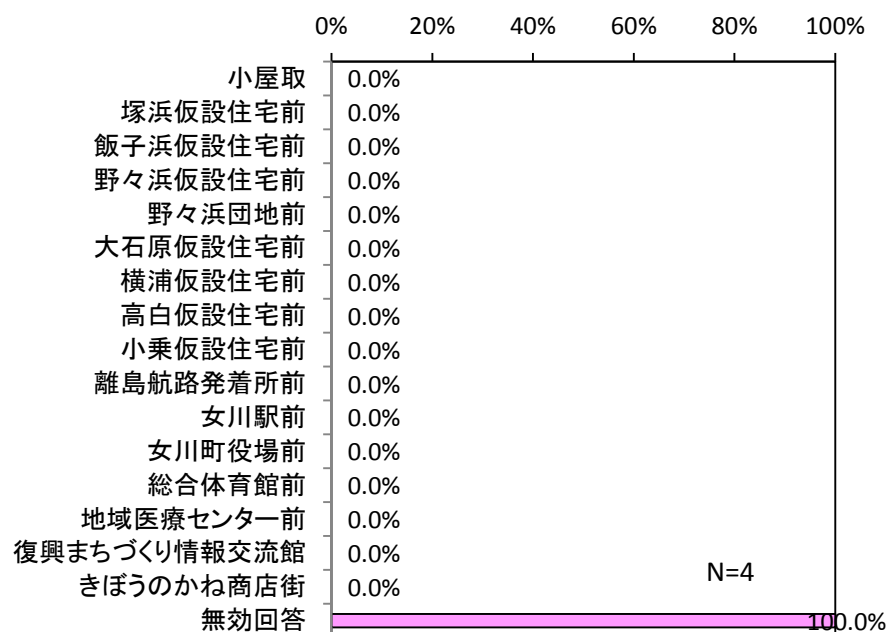


図 3-35 五部浦便の降車バス停車場所(買物)

○北浦便

・きぼうのかね商店街が 50%となっている。

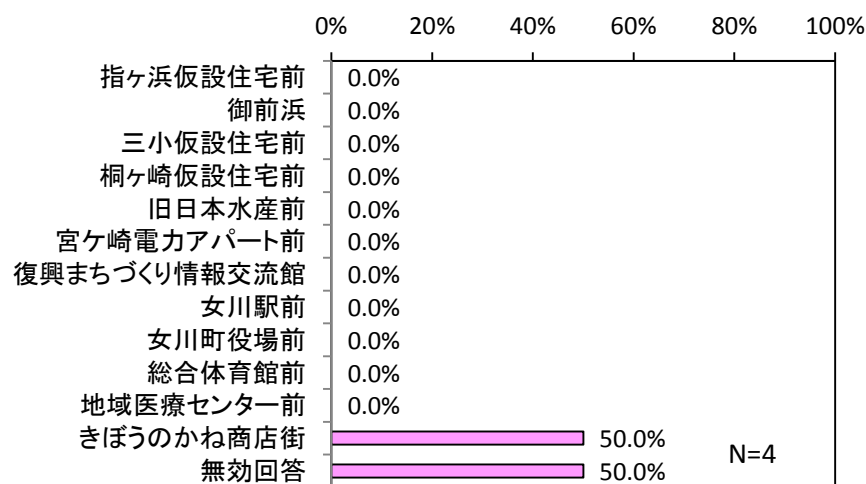


図 3-36 北浦便の降車バス停車場所(買物)

4-3 バス利用状況

① 利用状況の変化

- ・町民バスの運行変更前と比較した利用状況の変化を質問したところ、利用頻度が増えたとの回答割合が13%、利用頻度が減ったとの回答割合が約23%となっている。

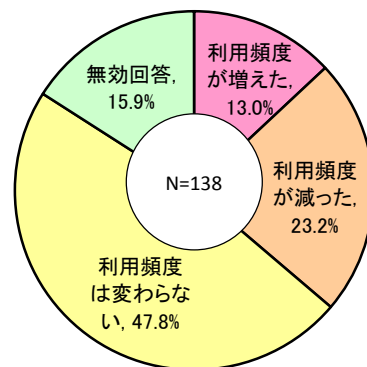


図 3-37 町民バスの利用状況の変化

② 利用頻度が変化した要因

○利用頻度が増えた理由

- ・利用頻度が増えたとの回答者に対して、その理由を質問したところ「時刻表が改正されたから」と「通勤・通学・通院などで利用する用事ができた/なくなったから」が約28%と最も高くなった。

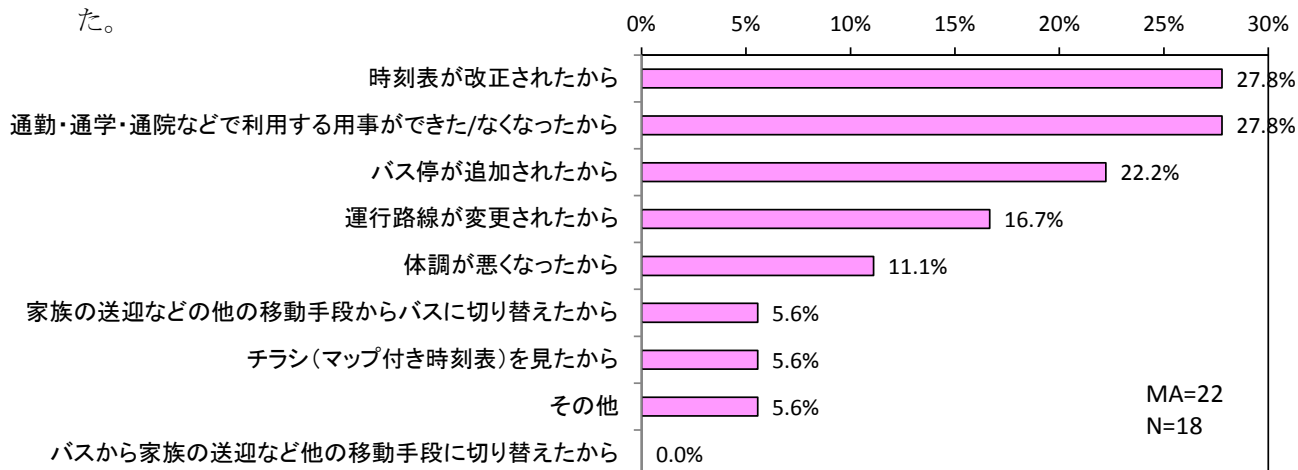


図 3-38 利用頻度が増えた理由

○利用頻度が減った理由

- ・利用頻度が減ったとの回答に対して、その理由を質問したところ、「時刻表が改正されたから」が約88%と最も高く、次いで「運行路線が変更されたから」が約31%となった。

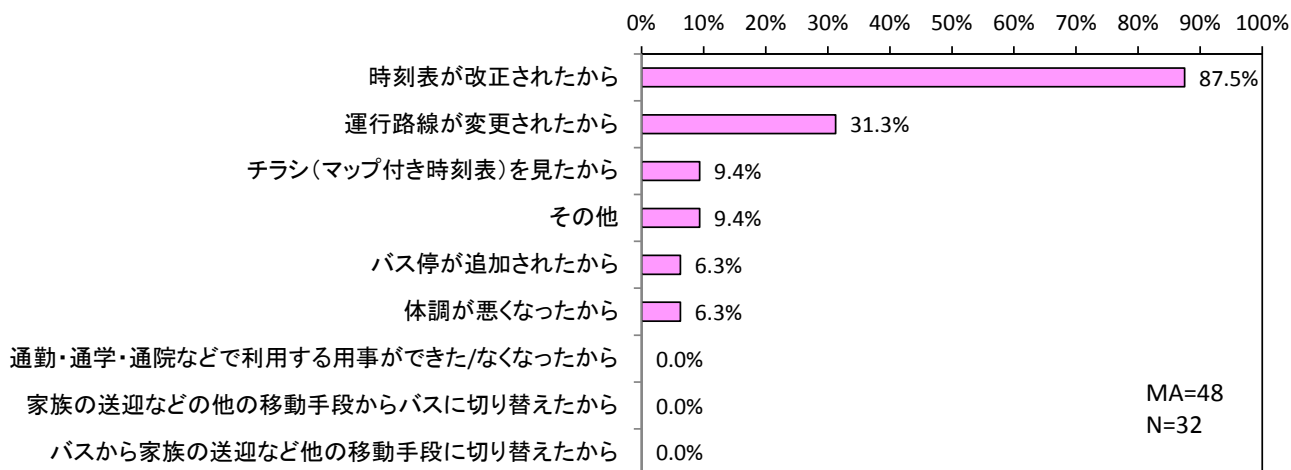


図 2-39 利用頻度が減った理由

4-4 改善ニーズ

① バスマップに今後追加してほしい情報

- ・全世帯に配布したバスマップについて、改善してほしい点を質問したところ、「文字の大きさ」が42%と最も高く、次いで、「町民バスと JR の乗り換え情報」が約 41%、「町民バス同士の乗り換え情報」が約 30%となっている。

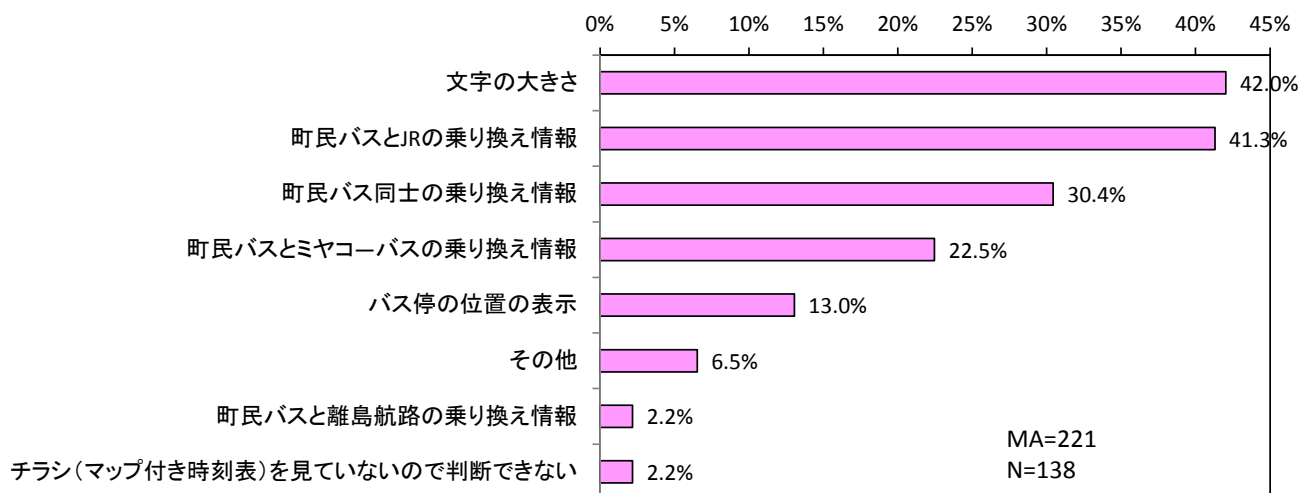


図 3-40 バスマップに今後追加してほしい情報

② 不満を感じている要因

- ・バス利用に不便を感じているとの回答者に対して、改善要望を質問したところ、「運行時刻を変更してほしい」が約 41%と最も高く、次いで、「町民バスと JR やミヤコーバス、離島航路との接続を改善してほしい」が約 23%となっている。

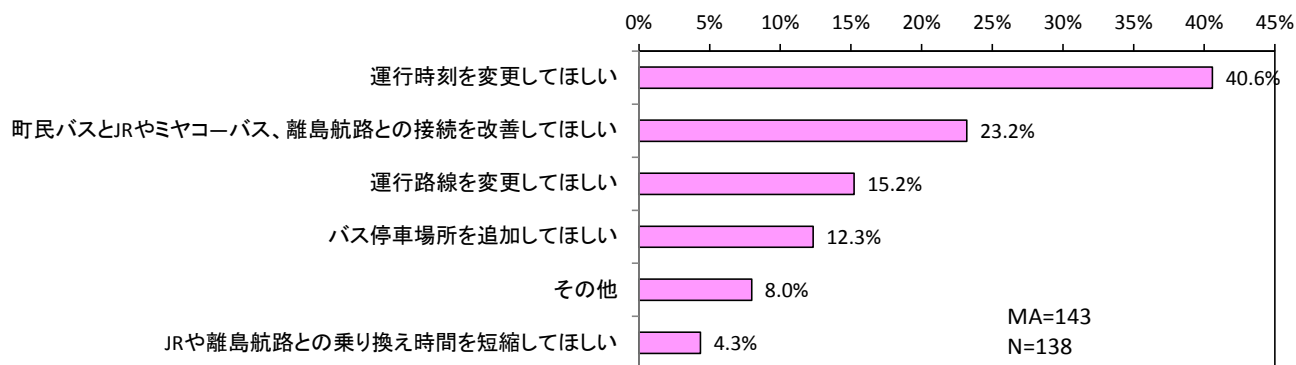


図 3-41 改善要望

③不満を感じている要因に対しての改善意見

・運行時刻を変更してほしい

性別	年代	居住地	時間帯	希望する停車場所
女性	70代以上	出島	15:30 前	
女性	70代以上	浦宿浜	9:00	地域医療センター
男性	60代	浦宿小屋 ノ口	9:00	
女性	50代	浦宿	8:00	エルファロ前
女性	70代以上	宮ヶ崎	13:00	石浜方面
女性	60代	運動公園 仮設	10:00	流留内田仮設住宅前
女性	70代以上		9:00	地域医療センター
男性		宮ヶ崎	午後	
女性	70代以上	女川浜	10:00	女川図書館
女性	70代以上	旭が丘	9:30	保健センター
女性	70代以上	浦宿浜	10:00	地域医療センター
男性	20代	松島町	18:00	女川駅前
女性	20代	浦宿浜	13:00	流留内田仮設住宅前
女性	50代	浦宿浜	13:00	流留内田仮設住宅前
女性	60代	石巻市	15:00	流留内田仮設住宅前
女性	30代	浦宿浜	10:00	地域医療センター
女性	60代	旭が丘	12:00	総合体育館前
女性	70代以上	大原北区	10:00	仮設
女性	60代	浦宿小屋 ノ口	9:00	地域医療センター
男性	70代以上	大原	10:00	石巻
	70代以上	大原地区 運動公園 住宅	9:00	地域医療センター
女性	70代以上	女川浜	9:00	地域医療センター
女性			午前中	町中
	70代以上	石巻市	7:00	北浦
男性	70代以上	女川浜	10:00	きぼうのかね商店街
女性	60代	小屋取	15:00	五部浦
女性	60代	女川浜	9:00	地域医療センター
女性	70代以上	旭が丘	7:00	浦宿
女性	70代以上	女川浜	9:00	流留内田仮設住宅前
女性	60代	浦宿	8:00	地域医療センター
女性	70代以上	針浜	9:00	地域医療センター
男性	70代以上	女川浜	12:30	総合体育館前
男性	70代以上	浦宿	8:00	地域医療センター
	60代	女川浜	9:00	女川

男性	70 代以上	女川浜	9:00	女川町内
女性	70 代以上	石巻市	11:00	女川
女性	60 代	女川浜	10:00	流留内田仮設住宅前
女性	70 代以上	運動公園 仮設	9:00	石巻
女性	70 代以上	女川浜	9:00	地域医療センター
女性	70 代以上		9:00	きぼうのかね商店街
女性	70 代以上	女川浜	13:00	女川駅前
男性	70 代以上	女川浜	午前	地域医療センター
女性	70 代以上	清水町	10:00	ヨークベニマル
女性	70 代以上	浦宿浜	9:00	運動場
女性	40 代	浦宿	13:00	総合体育館前
女性	70 代以上	宮ヶ崎		
女性	70 代以上	女川浜	12:00	総合体育館前
女性	70 代以上	鷺神浜	10:00	流留内田仮設住宅前
女性	60 代	鷺神浜	8:00	地域医療センター
男性	70 代以上	宮ヶ崎		
女性	60 代	女川浜	10:00	地域医療センター
	60 代	女川浜	18:00	清水
女性	70 代以上	旭が丘	8:00	地域医療センター
男性	70 代以上	針浜	8:00	地域医療センター
女性	70 代以上	西二区	10:00	ツルハ前
女性	60 代	旭が丘	9:00	総合体育館前

・町民バスと JR やミヤコーバス、離島航路との接続を改善してほしい

(1)町民バスと JR との接続の改善

性別	年代	居住地	出発時間	出発駅	行先施設	到着時間	到着駅	滞在施設
女性	60 代	運動公園 仮設	13:00		石巻			
男性	70 代以上	女川浜			石巻			石巻
女性	70 代以上	石巻市			石巻駅前			
女性	70 代以上	宮ヶ崎				15:15	女川	宮ヶ崎
女性	60 代	運動公園 仮設	6:19	女川	美容院	12:49	女川	美容院
女性	70 代以上	旭が丘	7:30		石巻			
女性	70 代以上	浦宿浜	7:36	浦宿	石巻	14:47	浦宿	石巻
男性	20 代	松島町	19:13	女川	石巻	7:26	女川	清水
女性	70 代以上	女川浜	8:34	女川	石巻			
女性	70 代以上	運動公園 仮設	9:00	女川	石巻	12:30		石巻
女性	70 代以上	女川浜	10:00		石巻	12:30		石巻
女性	70 代以上		7:38		石巻			
女性	70 代以上	女川浜	8:00	女川	石巻	14:00	女川	駅
女性	70 代以上	清水町	9:30		石巻			
男性	60 代	針浜	6:38		仙台			
女性	70 代以上	旭が丘	7:36	浦宿	石巻	12:46	浦宿	石巻
女性	40 代	浦宿						
女性	70 代以上	宮ヶ崎	8:02	女川	日赤病院	14:51	女川	日赤病院
女性	70 代以上	女川浜	6:00	女川	日赤病院	16:00	女川	仙台医療セ ンター
女性	70 代以上	鷺神浜	10:09	女川	石巻	14:51	女川	女川駅前
女性	60 代	新田	10:00	女川	石巻			
女性	60 代	針浜	14:47	浦宿	総合体育館			
女性	60 代	女川浜	13:20	女川	石巻	14:51	女川	石巻
男性	70 代以上	宮ヶ崎	11:10	女川	石巻	14:51	女川	石巻
女性	60 代	女川浜	10:09	女川	石巻	14:25	女川	
	60 代	女川浜	7:00	女川	石巻	19:00	女川	
女性	60 代	浦宿浜	6:22	浦宿	仙台			
女性	70 代以上	西二区	10:30		日赤病院			
	30 代	清水町	8:35			7:31		

(2)町民バスとミヤコーバスとの接続の改善

性別	年代	居住地	出発時間	出発バス停	行先施設	到着時間	到着バス停	滞在施設
男性	70 代以上	女川浜	8:20	ミヤコーバス	石巻	12:50	女川駅	石巻
男性		宮ヶ崎	7:14	宮ヶ崎	石巻山下駅	14:23	女川駅	
女性	70 代以上	女川浜	8:31	女川運動公園	石巻	14:31	女川運動公園	石巻
女性	70 代以上	運動公園 仮設	9:00	女川	石巻	11:30	体育館	石巻
女性	70 代以上	女川浜	9:00	体育館前	石巻	11:30	石巻駅前	石巻
女性	70 代以上	浦宿浜	8:46		日赤病院	14:30	安住	石巻駅
女性	70 代以上	旭が丘	9:11	浦宿	石巻	14:59	浦宿	石巻
女性	70 代以上	鷲神浜	11:02	女川駅前	石巻	15:17	女川駅前	きらら女川 前
	30 代	清水町	10:00		永楽会			

(3)町民バスと離島航路との接続の改善

性別	年代	居住地	出発時間航路	行先施設名航路	到着時間航路	滞在施設名航路
女性	40 代	浦宿	6:50	島		

・運行路線を変更してほしい

性別	年代	居住地	バスで行きたい施設や場所
女性	70 代以上	鷲神	町内循環便がツルハに止まってほしい。
女性	70 代以上	宮ヶ崎	石浜から流留方面乗継なしにしてほしい。
男性		宮ヶ崎	女川駅から北浦方面にかけて下りの汽車に合せてほしいです。
女性	70 代以上	女川浜	女川町図書館
女性	20 代	浦宿浜	イオンスーパーセンター石巻東店
女性	70 代以上	浦宿浜	イオンスーパーセンター石巻東店
女性	50 代	浦宿浜	イオンスーパーセンター石巻東店
女性	60 代	女川浜	イオンスーパーセンター石巻東店
女性			イオンスーパーセンター石巻東店
	70 代以上	石巻市	流留仮設～北浦方面
女性	60 代	小屋取	浦宿駅
女性	60 代	小屋取	石巻駅、日赤病院
女性	70 代以上	石巻市	イオンスーパーセンター石巻東店
女性	70 代以上	女川浜	浦宿駅あたり。
女性	60 代	新田	新田や清水方面に行くのが 1 回でもあると良いです。
女性	60 代	鷲神浜	地域医療センター
女性	60 代	針浜	きぼうのかね商店街から直行する地域医療センター行きがほしいです。
女性	60 代	女川浜	ヨークベニマル
	60 代	女川浜	石巻流留からイオンスーパーセンター石巻東店駐車場前
女性	70 代以上	西二区	西二区からツルハドラッグ
	30 代	清水町	特養老人ホーム

・バス停車場所を追加してほしい

性別	年代	居住地	バス停を設置してほしい施設や場所
	60 代	浦宿小屋ノ口	永楽会あたり。
女性	60 代	運動公園仮設	高政に行きたいとき。
女性	70 代以上	石巻市	流留内田ではなく、イオンスーパーセンター石巻東店まで行ってほしい。
女性	50 代	浦宿	イオンスーパーセンター石巻東店
女性	70 代以上	女川浜	尾浦保福寺前
男性		宮ヶ崎	石巻病院
女性	20 代	浦宿浜	イオンスーパーセンター石巻東店
女性	70 代以上	旭が丘	浦宿駅前
女性	50 代	浦宿浜	イオンスーパーセンター石巻東店
女性	30 代	旭が丘	私は旭が丘なので関係ないですが、変電所ときららの間にもう一か所増やした方が良く思う。事情は運転手が良く解かっていると思います。
女性			ツルハ～高政
女性	70 代以上	石巻市	渡波駅前
女性	60 代	女川浜	ヨークベニマル鹿妻店
女性	70 代以上	鷲神浜	高政
男性	70 代以上	女川浜	万石の里周辺の停車場
女性	60 代	清水仮設住宅	高政
	30 代	清水町	高政

・その他の改善点

性別	年代	居住地	その他意見
女性	70 代以上	旭が丘	文化祭、さんま祭、イベントのある日は休日でも運行してほしい。
女性	40 代	女川浜	きぼうのかね商店街で用事を済ませ、総合体育館方面へ帰るのに 8 月の変更後不便になり、40 分かけて歩いて帰って来る。改善してほしいです。
女性	60 代	浦宿浜	回数を増やしてほしい。
女性	70 代以上	女川浜	平成 27 年 10 月 4 日きぼうのかね商店街でコンサートがありました。第 1 日曜日で町民バスは休み。こんなに日にこそ町民バスを利用したいと強く望みました。町の活性化のために必要です。
男性	20 代	松島町	バス停ではない場所でもある程度柔軟に対応してほしい。
女性	30 代	旭が丘	できれば今の旭が丘 7:41 のに乗っているのですが、少し早いので 7:50 発にしてもらえるとちょうどいいので助かります。後朝は荒立西区前は誰も乗らないのでいらないと思います。
女性			朝 8 時 3 分 JR 汽車に間に合わない。
女性	70 代以上		JR バスは乗り降りが無理。
女性	70 代以上	浦宿浜	必ずその時間で行きますので。
女性	70 代以上		駅までバスを付けてほしい。
女性	70 代以上	浦宿	午後の 3 便と 4 便の間にもう一便あると都合が良いですね。

・JR や離島航路との乗り換え時間を短縮してほしい

性別	年代	居住地	必要な乗り換え時間
女性	70 代以上		10 分くらい
女性	70 代以上	運動公園 仮設	30 分
女性	70 代以上		15 分
男性	70 代以上	女川浜	20 分
女性	70 代以上	鷺神浜	3 分
男性	70 代以上	宮ヶ崎	5 分

4-5 町民バスの満足度

- ・「良い」と「やや良い」を合わせた満足割合が高い回答をみると、「運行路線・行き先」、「自宅からバス停車場までの距離」、「降りたバス停車場から行き先までの距離」、「運行ルートのお知らせ」、「路線図や時刻表のお知らせ」の満足割合が高い。
- ・一方、「不満」と「やや不満」を合わせた不満割合が高い回答をみると、「運行時間帯」、「運行本数」「他のバスや JR などとの乗り継ぎ」の不満割合が高い。
- ・平成 26 年度調査結果と比較すると、満足層（良い＋やや良い）の割合は総じて減少しているものの、不満層（不満＋やや不満）の割合は「運行本数」を除き全ての項目で減少している。

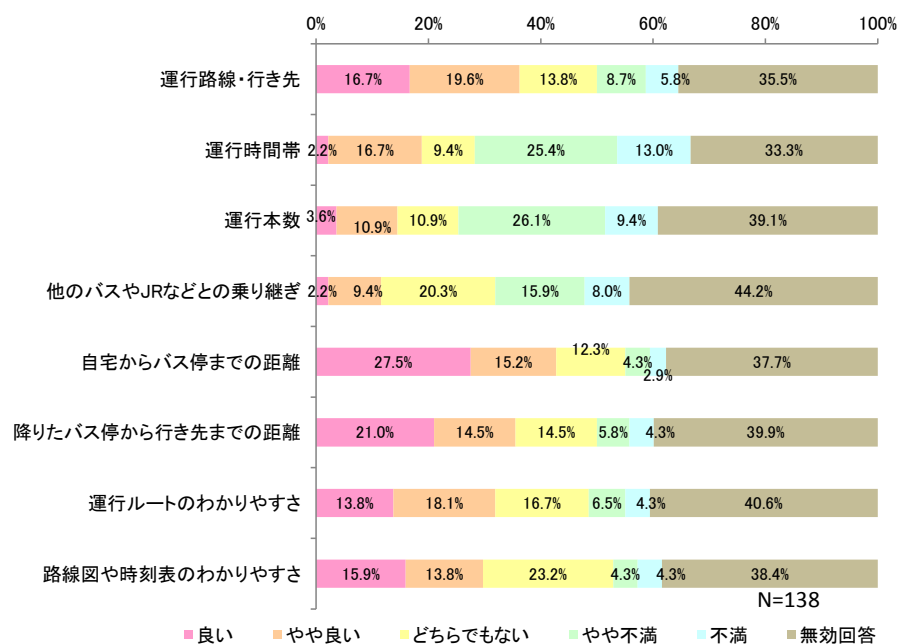


図 3-42 町民バスの満足度

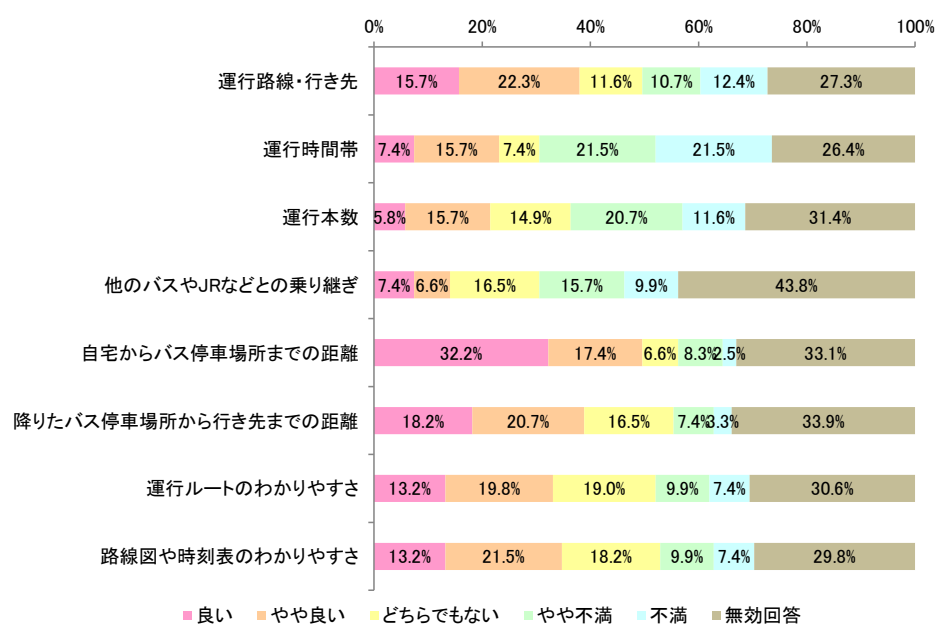


図 3-42 町民バスの満足度(H26)

4-6 町民バス有料化への意向

① 有料化による利用頻度の変化

- ・ 有料化した際の利用頻度に変化が生じるかを質問したところ、現在と変わらないが約 65%、現在よりも減るが約 16% となった。

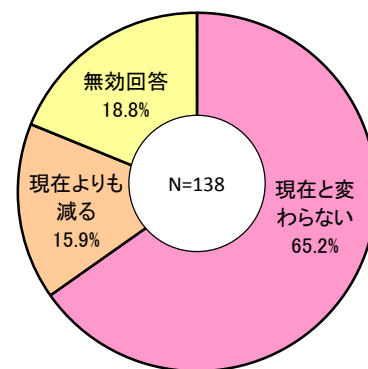


図 2-4-3 有料化による利用頻度意向

② 有料化の場合の利用頻度

- ・ 有料化した場合の利用頻度を質問したところ、週 1 日～2 日が約 41%と最も高く、次いで、月に 2～3 日が 23%、1 年に数日程度が約 18%となっている。

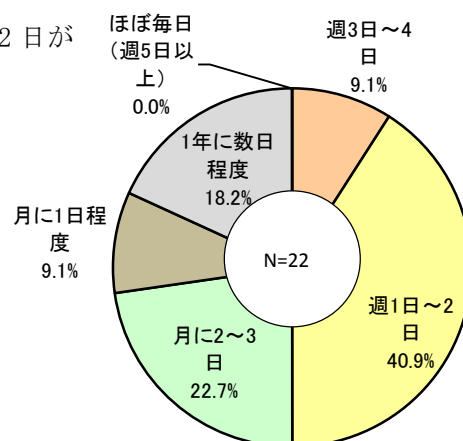


図 2-4-4 有料化の場合の利用頻度

③ 有料化時の運賃体系

- ・ 有料化した際の運賃体系を質問したところ、距離制運賃が約 12%、均一運賃が約 73%となっている。

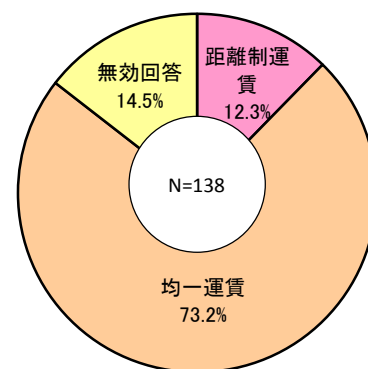


図 2-4-5 有料時の運賃体系

④ 有料化時の支払意志額

- ・ 有料化した際の片道 1 回利用分の支払意志額を質問したところ、100 円が約 44%と最も高く、次いで、200 円が約 22%、300 円が 14%となっている。その他は「ミヤコーバスの運賃の半額」であった。

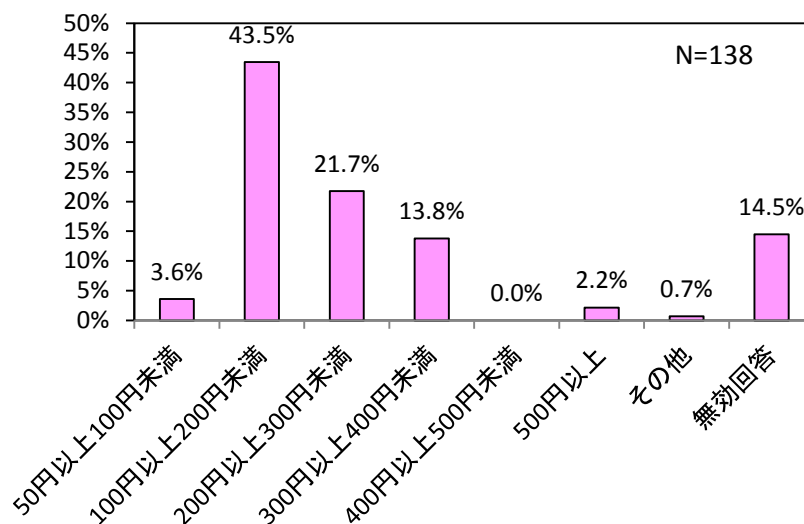


図 2-46 有料化時の支払意志額（片道 1 回）

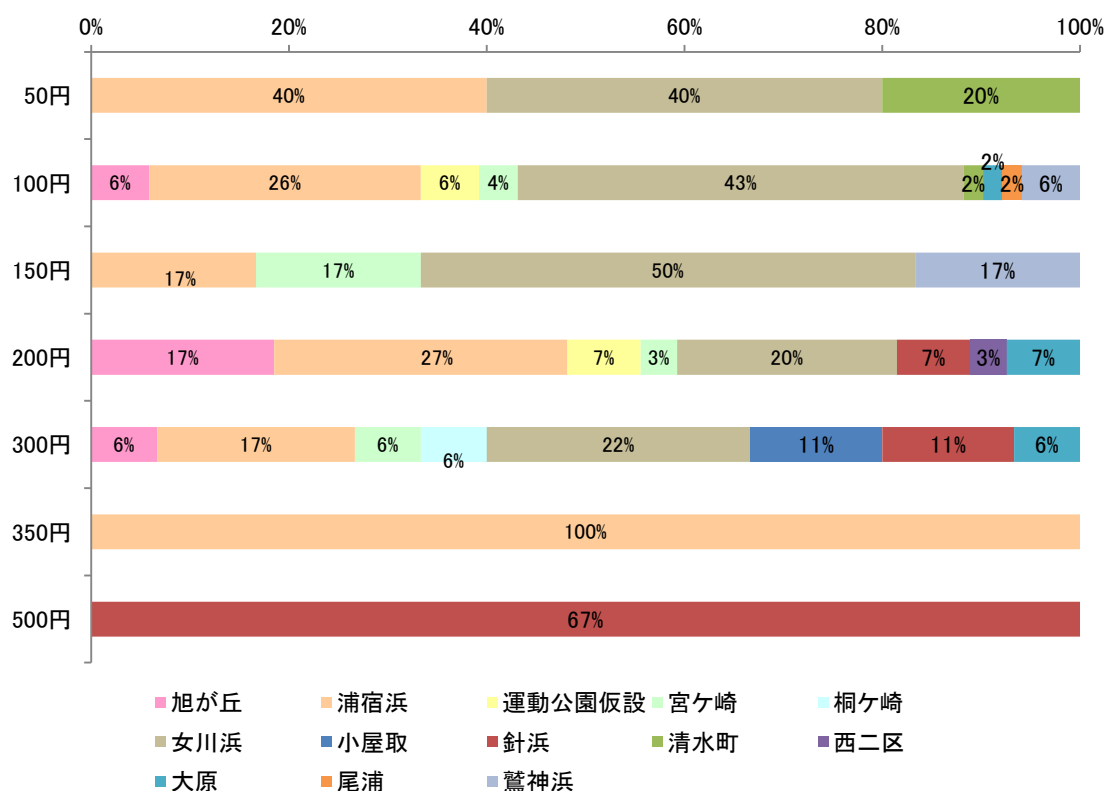


図 2-46 居住地別の有料化時の支払意志額（片道 1 回）

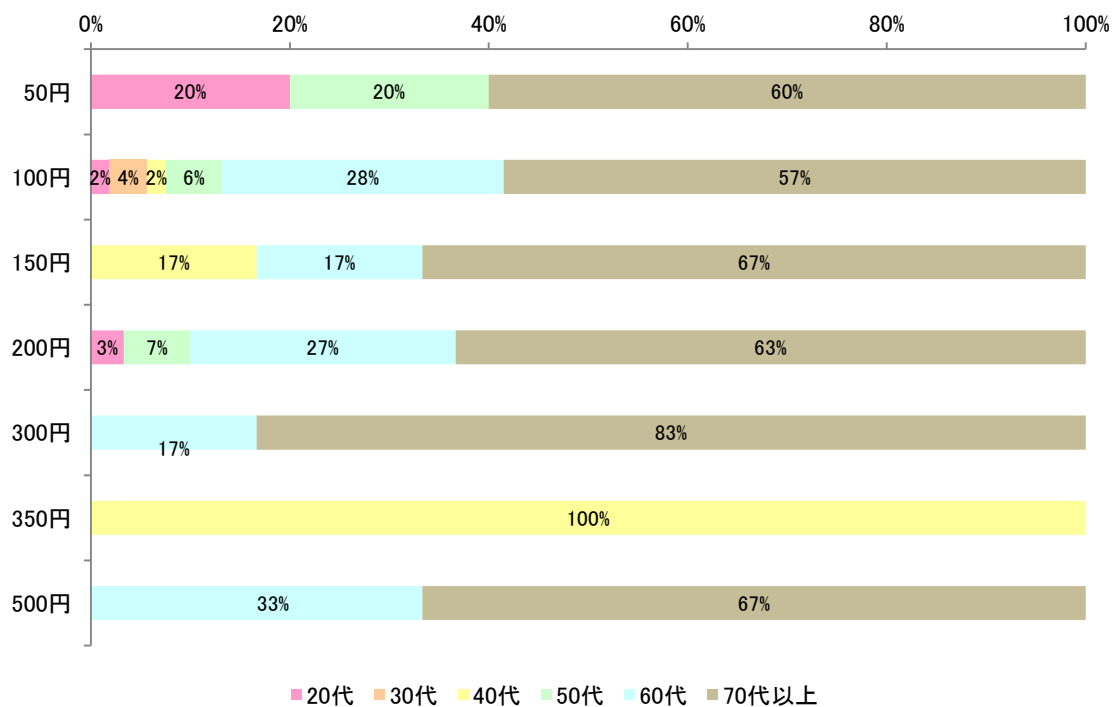


図 2-46 年代別の有料化時の支払意志額（片道1回）

- ・有料化した際の1月あたりの支払意志額を質問したところ、2000円以上5000円未満が約15%で最も多く、次いで500円以上1000円未満と1000円以上1500円未満が約10%となった。

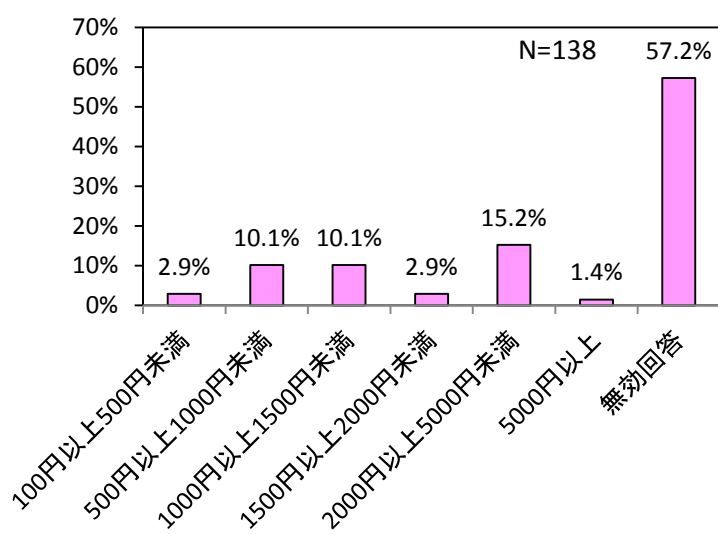


図 2-47 有料化時の支払意志額（1月あたり）

⑤ 企画乗車券のニーズ

- ・有料化した際に必要な企画乗車券を質問したところ、回数券が約57%と最も高く、次いで、一日乗車券が約14%、バスカード・ICカードが8%となっている。

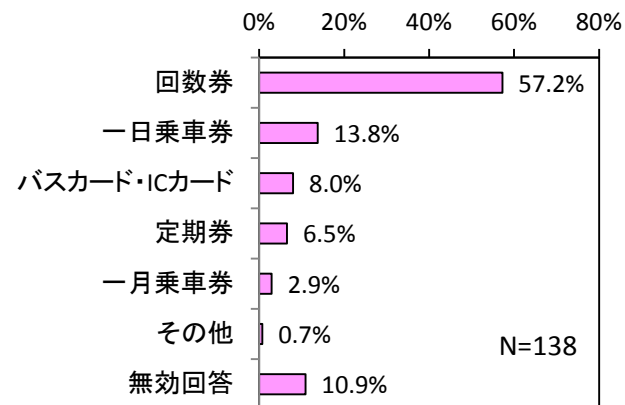


図 3-48 企画乗車券のニーズ

4-7 自由回答

・運行時刻について（肯定的意見）

性別	年代	居住地	自由意見
不明	70代以上	尾浦	北浦便の15時40分がとても使いやすい。

・運行時刻について（否定的意見）

性別	年代	居住地	自由意見
女性	60代		女川石巻仮設便のバス利用で買い物に行ってますが、時間が50分以内では大変です。時間の延長を希望します。
女性	70代以上	桐ヶ崎	以前に上り1時くらい、下り2時くらいがあったので金融機関に行くのに大変良かったのですが、今待ち時間が長くて困ります。シーバルを利用しているのは老人が多いですから。
女性	70代以上	石巻市	イオンで買い物するも、女川の病院へ行っても時間が、あまりにもないので大変です。出来れば、あと30分ほど時間があれば助かります。
不明	70代以上	旭が丘	地域医療センター行き帰りの時間帯のバスがなくほとんどタクシーを利用しています。
女性	60代	運動公園仮設	石巻に買い物に行くのに時間がなさすぎます。11:46分に着いて12:36分はもっとゆっくり見られるようにしてほしい。町営バスは旧日水や宮ヶ崎、きららで人が乗ったのを見たことはありません。時間がかかりすぎます。だからみんな石巻線を利用します。使いやすいようにして下さい。
女性	70代以上	浦宿浜	医療センターや社会福祉協議会に10時までに着きたいのですが、時間が合わないです。石巻は町立病院の紹介で胃がん手術を日赤で2年前にしました。その後経過治療で通っています。
男性	70代以上	大原	時間がかかりすぎる
不明	60代	女川浜	利用者が降りたい場所で降ろしてもらいたい、10時から会合などに8時28分で行って、10時まで待つのはとてもつらいです。9時30分があると大変助かります。お願いいたします。
男性	70代以上	女川浜	8時何分という時間帯が多いので、9時過ぎのバスが欲しいと思います。上り下りの時間をもっと考えてほしいと思う。
女性	70代以上	運動公園仮設	時間が変えるのが良くない。
女性	40代	浦宿	宮城交通と時間がほぼ一緒なのでずらしてほしい。
女性	70代以上	宮ヶ崎	宮ヶ崎ですので、バスも北浦便も通りますので助かるときもあるのですが、同じ時間帯に次々と来ることもあります。それをもう少し改善していただければ助かります。病院通いが本分ですので帰り等は前々町民バスは利用できません。着く少し前にバスが出てしまったりの時間帯もあり、もう少し御一考をお願いします。
女性	60代	旭が丘	とじこもらずに、震災前に所属していたサークルに参加したいと思っていますが、会場の総合体育館に10時頃に着くバスがなくなって、あまり早い時刻でも不都合で次第に足が遠のいています。保険センター、今後は交流センターなどでの集まりも増えると思います。ぜひ10時からの開会に都合の良い便をご配慮いただきたいと思います。

・運行ルートについて（肯定的意見）

性別	年代	居住地	自由意見
女性	70代以上	宮ヶ崎	商店街の買物にゆぼっぽに入浴に行くときに、町民バスにお世話になり本当にありがたく思っています。帰りはタクシーです。

・運行ルートについて（否定的意見）

性別	年代	居住地	自由意見
女性	70代以上	運動公園仮設	照療寺の登り口だけでなく、私足が悪いのもっと中の方まで入っていただきたいです。あと勝手なんです、私たち外出となると病院に行くことが多いです。体育館前が9時の便があると大変に助かります。よろしくお願いします。
不明	60代	浦宿小屋ノ口	町内バス停を針の浜と旭が丘の間に1か所とめてくれませんか。お願いします。
不明	70代以上	浦宿浜	国道の方にはバス停は何か所もありますが、裏通りには旭が丘や針の浜ではなく本当に困ります。仕方がないから線路越えていくしかありません。裏にも1か所お願いします。
女性	60代	運動公園仮設	高政にかまぼこ買いに行きたいけれど遠くて困ります。何とかしてください。
女性	40代	女川浜	被災していない地区の細かいところまで考えてほしい。浦宿2区、門前付近は不便だと思う(坂が多くお年寄りは大変)。尾田峯、大沢のようにフリー区間を設けてはどうでしょうか。
女性	50代	女川浜	バス停までの距離があるので、見直ししてほしい。
女性	60代	針浜	町内循環線をよく利用しておりますが、きらら前に泊まりますが、乗り降りしたのが私の乗るときは利用者を見かけないのですが、利用があるのでしょうか。
女性	70代以上	女川浜	今までの運転で乗り降りするところが運転する人が一番わかると思います。無駄なところもあります。なお高台の方です。
女性	70代以上	女川浜	行きたいところまで乗せてほしい。定期券だったら月1500円をお願いしたい。とにかく希望のところまでお願いしたい。
女性	30代	旭が丘	きららのバス停は無くてもいいと思う。そんなに利用者がいるわけでもないのに、毎回あのせまい道を走らせなくても良いともう。冬場は特に危ないですし。
女性	70代以上		旭が丘からツルハドラック前、停車のバスが欲しいです。
女性	70代以上	女川浜	私は83歳です。第1保育所の坂を登るのはつらいです。第1保育所前(町内循環便)で降ろされると、息を切りながら坂を登る脇を循環便のバスが横を走り抜けていくので、いつも腹を立てています。それにそのバスに乗っても、いつもキララ方面は一人も乗客がいません。電力アパートも同様です。町内循環便のコースは見直した方がよろしい。無駄遣いが多い。その分他の方を増やしてください。
女性	60代	針浜	希望の鐘から乗りきららを経由してまた希望の鐘を通るので、交通量も多い所を何度も停車しなくてもと思います。時間も数分なのに。
女性	70代以上	西二区	西二区きらら前はあまり利用する人もないので、前のように上の方の広い所に停まった方がいいと思います。きらら前の細い道路は冬になったら大変危険です。どうしてきららのまえになったのですか？運転する人も大変だと思います。広い道路の方は乗車する人が多いはずですが。西二区は年取った人が多いため前のところをお願いします。

・運行本数について（否定的意見）

性別	年代	居住地	自由意見
女性	70代以上	浦宿浜	今の所は病院ですが商店街も駅前に出店するようになれば、今までより多くバスを利用することになります。自分も年老いてきますので町内バスがあれば今までより利用するのが多くなりますから回数と共に多くお願いします。
女性	70代以上	旭が丘	さんま祭、文化祭など町のイベントのある日、休日でも運行してください。
男性	70代以上	女川浜	バス時間の間がありすぎる。もう少しバスを増やしてもらいたい。
女性	60代	浦宿浜	運行回数を増やしてほしい。
女性	70代以上	清水仮設住宅	平成27年12月に駅前にオープンする女川町商店街ですが「希望の鐘」はそのあとの利用は宮城県女川高校グランド化するのですか？町内のイベント行事にも利用してはどうですか？その際町民バスの運行を利用出来たらと思うのです。高齢化の進みが早い地元を活気のあるまちづくりで盛り上げたいものです。それには「足」が何よりも大切であると思います。寝たきりになりたくありません。よろしくお願いします。
男性	70代以上	女川浜	休日運行日設定について、過去を見るとイベント開催日と合っていなかったもので、せっかくのイベントへの参加出来かねている高齢者が多いようだ。出来れば事前に町内のイベント情報を取得したうえで設定した方が良いと思う。
女性	70代以上	女川浜	総合体育館前から午前9時半ころから10時半頃の町民バスの時間があれば良いと思う。
女性	70代以上	女川浜	日曜日は家族がいるので土曜日はあった方が良いと思う。
女性	50代	浦宿	町内循環便を利用度が少ないし、使用しづらいような気がしますので、毎時間利用できるようになるといいと思います。いつもありがとうございます。

・バス車両の設備・マナーについて（肯定的意見）

性別	年代	居住地	自由意見
男性	70代以上	浦宿浜	運転手さんの乗車降車の際の声掛けがとても良いと感じております。

・バス車両の設備・マナーについて（否定的意見）

性別	年代	居住地	自由意見
女性	70代以上	鷺神浜	運転手さんも大変でしょうが出来るだけ高齢者に優しくして下さい。たまに動作が遅いと嫌な顔をされる時があったので。
女性	70代以上	女川浜	町民バスが路線事故に遭遇した場合の対処の仕方について。平成27年11月6日女川石巻仮設便の町民バスが石巻市折立付近で車両同士の事故により渋滞に巻き込まれたそうです。時刻表は30分遅れになり事故を知らない駐車場の住民はタクシーで帰る人、それでもバスを待つ人と不安な思いでいました。現状は無料バスであり不平を表面に出していません。有料化した場合、不平不満も表面上出ると思います。その場合の対処法は安心、安全な情報もほしいものです。例えば広報無線の利用方法は？最後のわがままな一言して女川石巻便をイオン前駐車場で乗降にしてほしかった。体の不自由な老人が杖を頼りに買い物する姿が心に痛く思っていました。
不明	70代以上	大原地区運動公園住宅	各バス毎に車内に停留所名の表示が欲しいです。時折道路の変更があったり、次はどこ？と思う時があります。年のせいでしょうか？以前の女川とまるで違う。
女性	70代以上	浦宿浜	行先をもっとはっきりわかりやすくバスに示してほしい。
女性	70代以上	針浜	有料で良いのですが、以前運行されておりましたシーパル号のようなものを希望いたします。

・バス利用について（肯定的意見）

性別	年代	居住地	自由意見
女性	70代以上	旭が丘	いつもありがとうございます。本当に助かっておりますのでこれからもずっと続けていたくことを願います。
不明	60代	大原	意見や要望はございません。町内バスのおかげで主人より一足早く帰り、夕食の支度もできます。片道だけの乗車ですが、大変助かっております。いくらかでも運賃をいただいても良いと思っております。
女性	60代	鷺神浜	これからの女川町がどのように変わっていくのか見てからでないとわからない。町内バスがあるというのはとても良いことです。
男性	70代以上	女川浜	特にありません。皆さん親切です。ありがとうございます。
女性	70代以上	浦宿浜	自分で病院また買い物ごとにお世話になっておりますので本当に感謝しております。どうもありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。ご苦労さまでございます。
女性	70代以上	鷺神浜	さらに女川前を利用させていただいておりとても便利になりましたことに感謝いたしております。道路事情等により廃止とかないうこれから継続していただけることお願いいたします。
女性	70代以上	浦宿	とても親切で、今日乗ったので時刻表をいただけてきました。
女性	60代	女川浜	免許のない私にはとてもありがたく利用させていただいております。ありがとうございます。
女性	60代	女川浜	町民バスの運行にとても感謝しております。通院、買い物、銀行、郵便局など生活全般に必要ですのでこれからも運行を強く望みます。
女性	60代	浦宿浜	いつもお世話になっております。感謝です。

・バスの利用方法について（否定的意見）

性別	年代	居住地	自由意見
不明	70代以上	浦宿浜	バス停のないところでも、手を挙げたら乗せてほしい。
女性	70代以上	鷺神浜	フリーパスで利用出来たら年寄りにはありがたいんですが。
男性	60代	針浜	途中で町内バスに行ったとき、手を挙げた場合に乗せてもらえるのか？

・乗継について（否定的意見）

性別	年代	居住地	自由意見
女性	70代以上	宮ヶ崎	JRの発着に合わせて上り下りに便利にしてほしい。
女性	70代以上	旭が丘	旭が丘地区へのバスの運行1回ぐらいは、JR浦宿駅の時間帯に合わせた配車をお願いしたい。
女性	60代	小屋取	JRと町民バスの時間を合わせてほしい。待ち時間が長すぎて不満です。
女性	60代	小屋取	石巻駅や日赤病院行のバスがあればよいと思います。JR石巻線で帰ってきても、待ち時間がありすぎる。町民バスの時刻を変更してJR線と合うようにしてほしい。
女性	70代以上	女川浜	女川駅10:09に出発する汽車に乗る町民バスが欲しいです。
女性	70代以上		老人なので駅に汽車ごと着けてほしい。帰りも汽車に合わせて町民バスをもう少しツルハに着けてほしい。
女性	70代以上	女川浜	JRの時間に合わせてもらいたい。町内の病院の帰りの時間が多くなると良い。
女性	60代	鷲神浜	バスとJRの時間が間に合うようにしてほしいです。イオンの買い物で時間がない。
女性	70代以上	浦宿浜	大沢の者です。朝7時台ののぼりの汽車に間に合うよう時間を合わせてほしいです。浦宿の駅前で停めてもらいたい。
男性	70代以上	宮ヶ崎	JR女川駅着12時49分と14時51分の宮ヶ崎行便、JR駅発流留行き11時7分に乗る宮ヶ崎発便乗継の連絡を考えてほしい。仮設便流留発女川着10時25分を11時に変更してほしい。女川駅前8時24分発内田9時6分着内田発9時46分では買い物もできない。

・バス以外の公共交通について（否定的意見）

性別	年代	居住地	自由意見
男性	不明	宮ヶ崎	父母二人でタクシーを使うのでお金が大変です。週に6回で1回850円で5100円かかります。年金で食べるのも本当に大変です。

・有料化について（否定的意見）

性別	年代	居住地	自由意見
不明	60代	女川浜	住宅ができるまで無料で利用したい。

5. クロス集計結果

・ 女川石巻仮設便、町内循環便、五部浦便、北浦便の各路線利用者別でクロス集計を行った。

5-1 路線別の移動状況

① 利用頻度

- ・ 週 3 日以上の高頻度利用者の状況をみると、女川石巻仮設便は約 17%、町内循環便は約 17%、五部浦便は 50%、北浦便は約 23%となっている。
- ・ 一方、週 1～2 日以下の低頻度利用者の状況をみると、女川石巻仮設便は約 73%、町内循環便は 74%、五部浦便は 50%、北浦便は約 62%となっている。

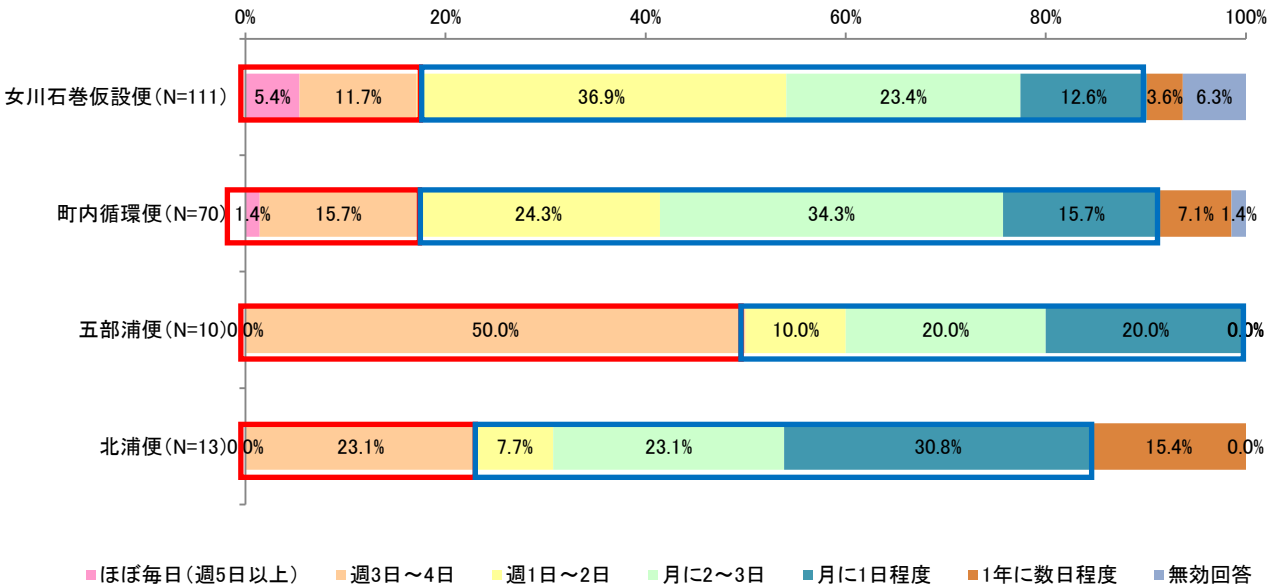


図 4-1 路線別の利用頻度

5-2路線別のバス利用状況

① 利用状況の変化の有無

- ・女川石巻仮設便と町内循環便は、利用頻度が変わらないの回答が利用頻度が減ったとの回答よりも多くみられるものの、五部浦便は、利用頻度が減ったとの回答が多くみられる。

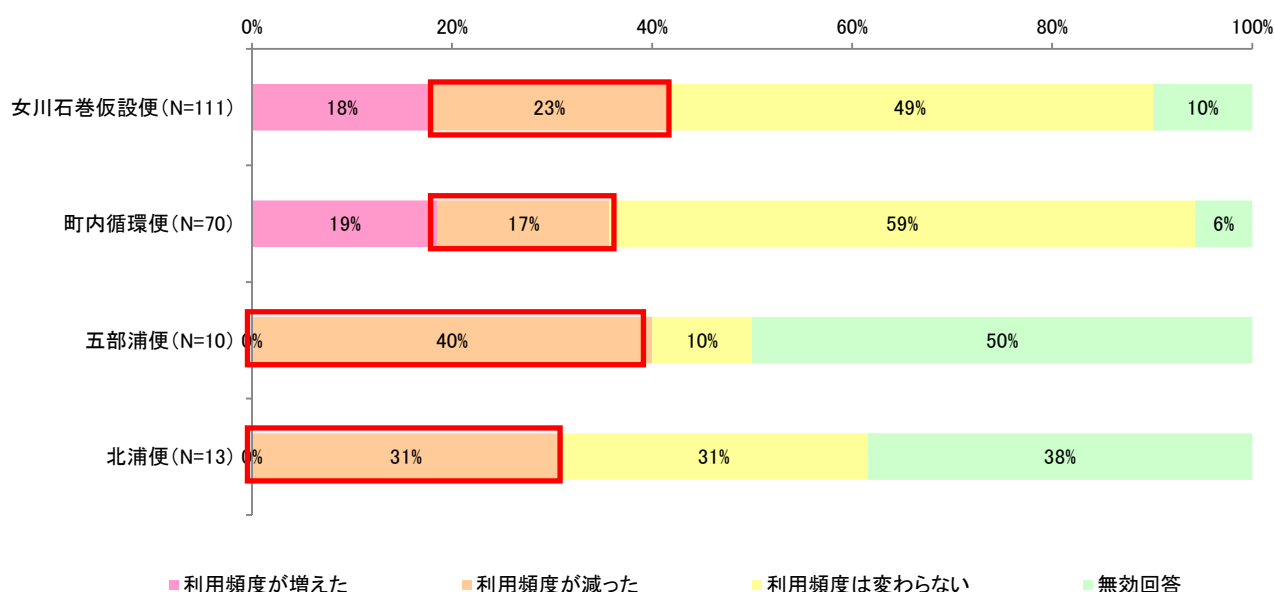


図 4-2 路線別の利用状況の変化

② 利用変化の要因

- ・女川石巻仮設便の利用頻度が増えた要因は、「時刻表が改正されたから」との回答が約 65%と最も高く、次いで、「運行路線が変更されたから」が約 28%、「バス停が追加されたから」との回答が約 17%となっている。
- ・町内循環便の利用頻度が増えた要因は、「時刻表が改正されたから」が 76%と最も高く、次いで、「運行路線が変更されたから」が 44%となっている。

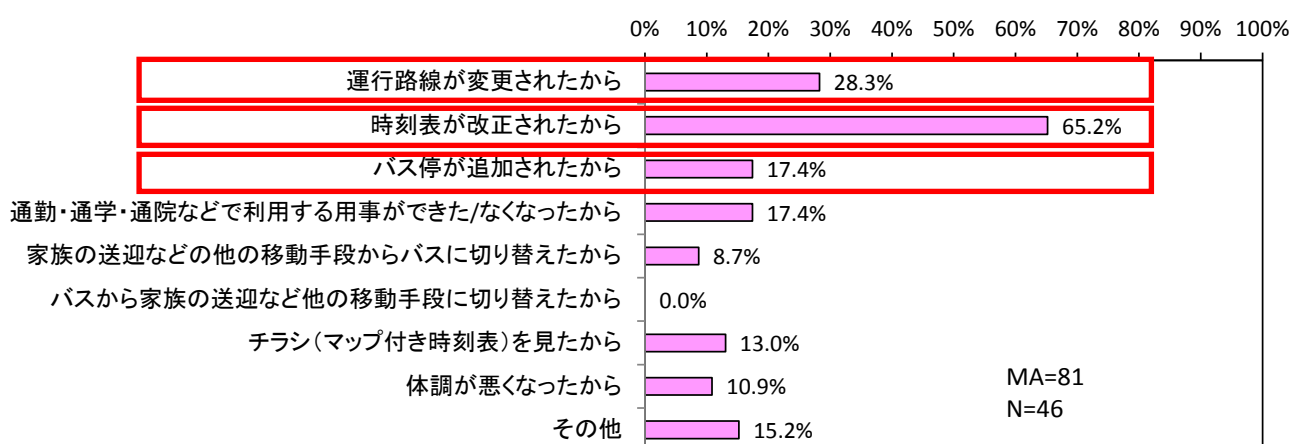


図 4-3 女川石巻仮設便の利用頻度が変化した要因

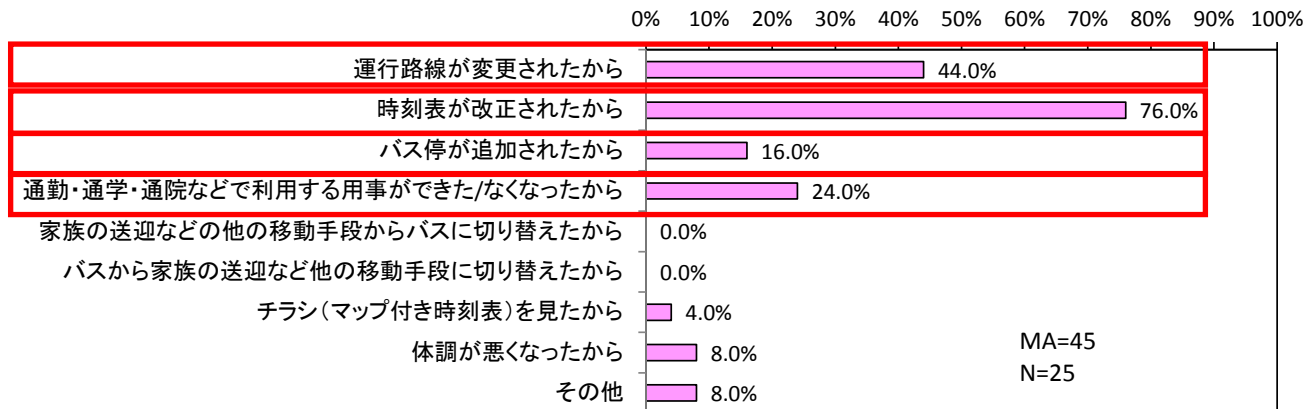


図 4-4 町内循環便の利用頻度が変化した要因

5-3 路線別の改善ニーズ

① バスマップに対するニーズ

- ・バスマップの改善として、女川石巻仮設便では「バス停の位置の表示」、町内循環便では「文字の大きさ」と「バス停の位置の表示」がそれぞれ高い割合をとっている。

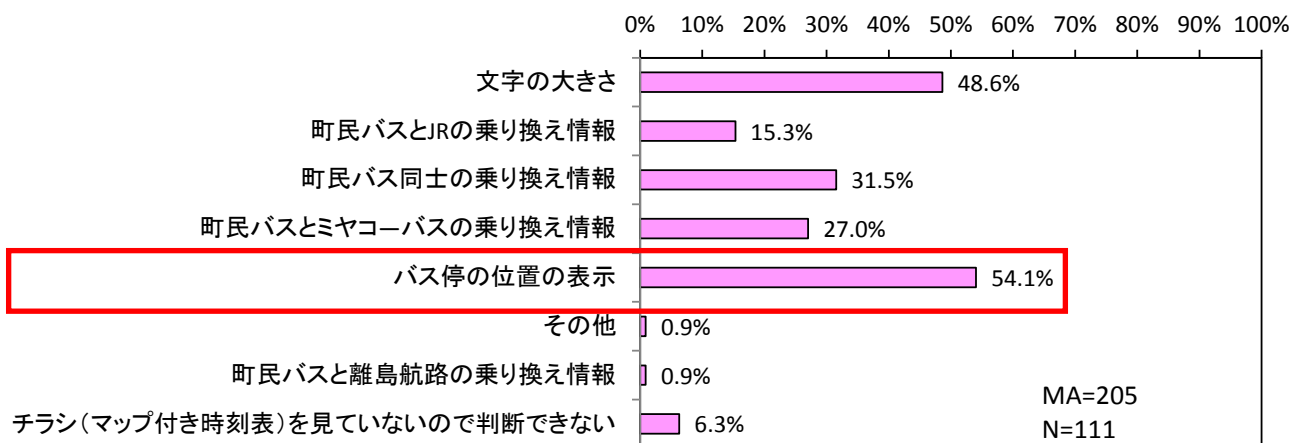


図 4-5 女川石巻仮設便利用者のバスマップに追加してほしい情報

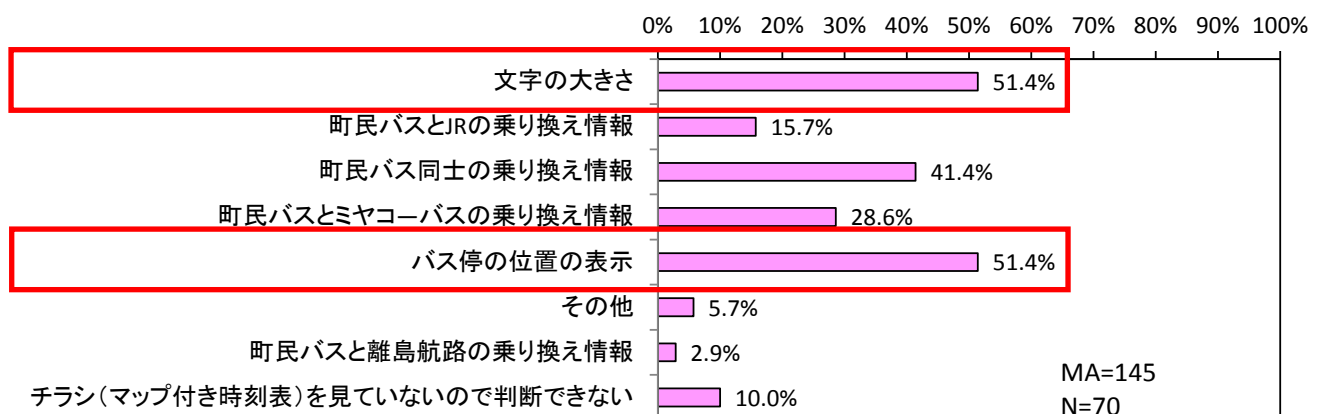


図 4-6 町内循環便利用者のバスマップに追加してほしい情報

② 不便を感じている要因

- ・各路線ともに、「運行時刻を変更してほしい」や「運行路線を変更してほしい」との回答割合が高い。

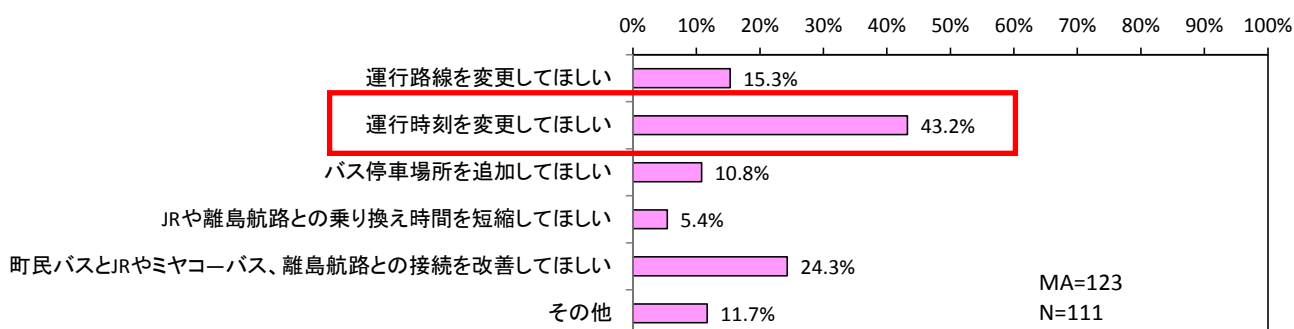


図 4-8 女川石巻仮設便で不便を感じている要因

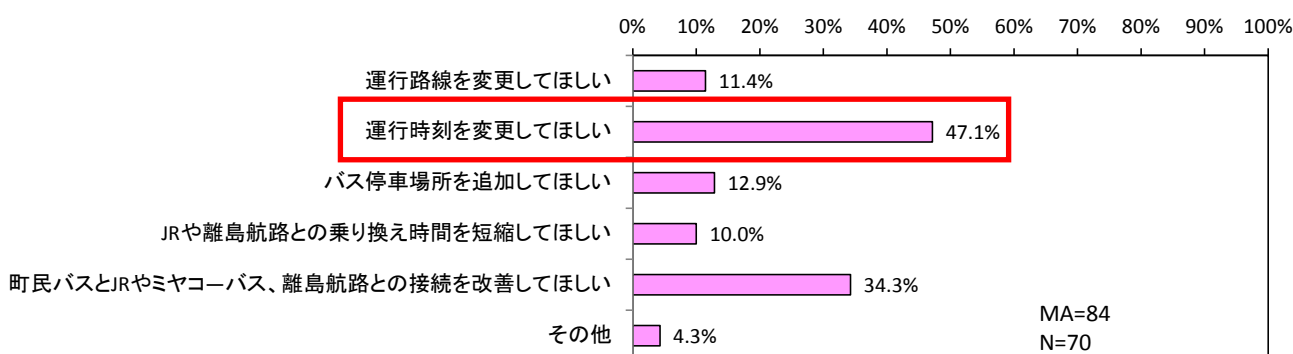


図 4-9 町内循環便で不便を感じている要因

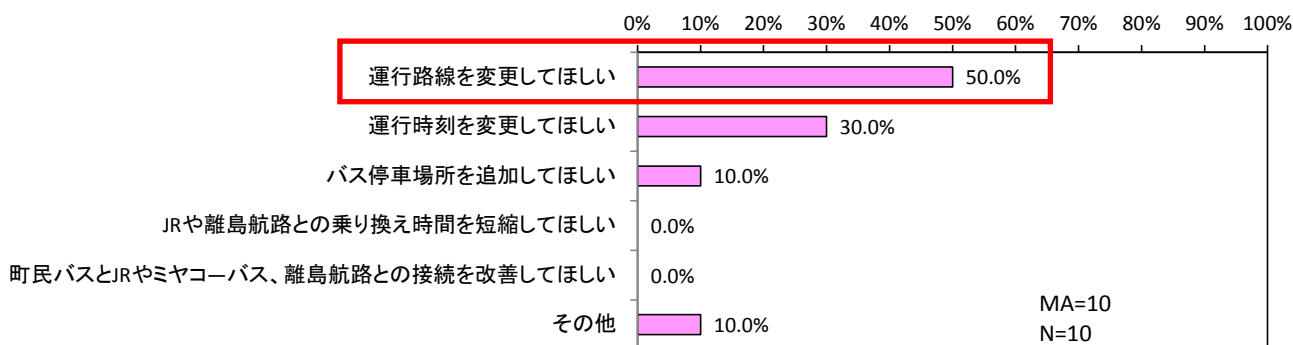


図 4-10 五部浦便で不便を感じている要因

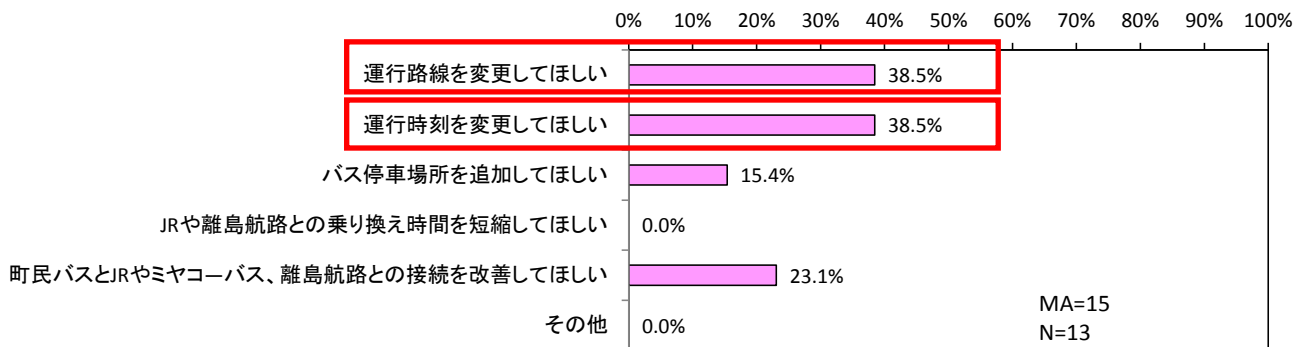


図 4-71 北浦便で不便を感じている要因

5-4路線別の町民バスの満足度

①女川石巻仮設便

- ・良いとやや良いの合計よりも、やや不満、不満の合計が最も多いのは、「運行時間帯」で約 42%、次いで「運行本数」で 41%、「他のバスや JR などとの乗り継ぎ」の約 26%となった。それ以外の項目では良いとやや良いの合計が、やや不満、不満の合計を上回っている。

【運行路線・行き先】

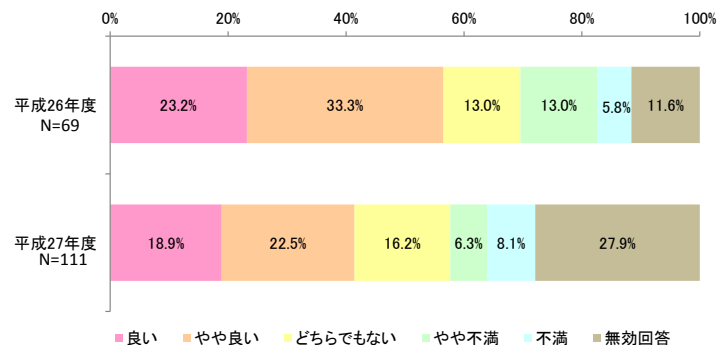


図 5-12 女川石巻仮設便の運行路線・行き先に対する満足度

【運行時間帯】

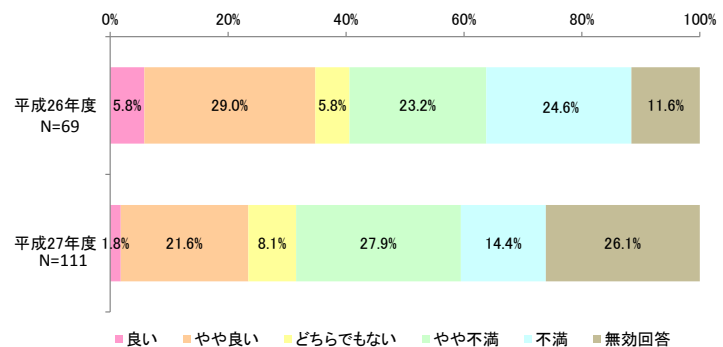


図 5-13 女川石巻仮設便の運行時間帯に対する満足度

【運行本数】

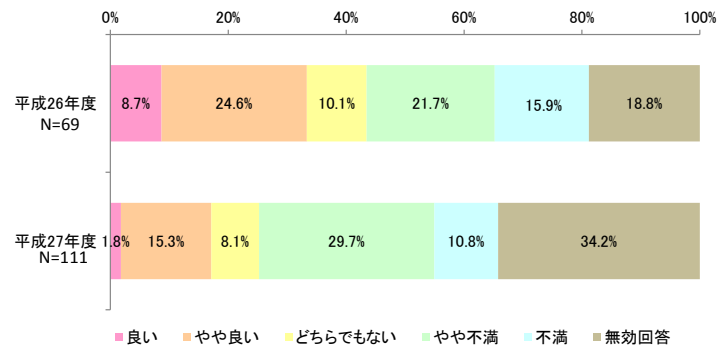


図 5-14 女川石巻仮設便の運行本数に対する満足度

【他のバスやJR などとの乗り継ぎ】

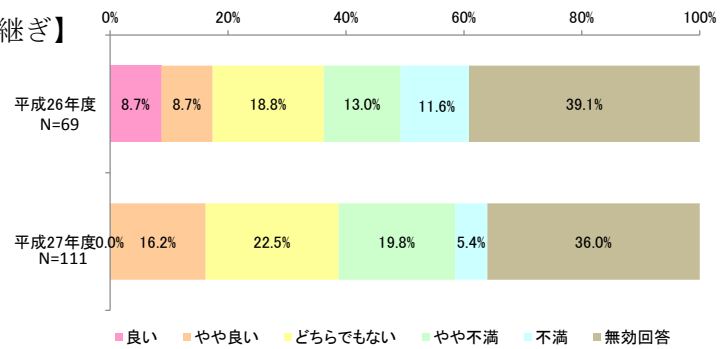


図 5-15 女川石巻仮設便の他のバスや JR などとの乗り継ぎに対する満足度

【自宅からバス停までの距離】

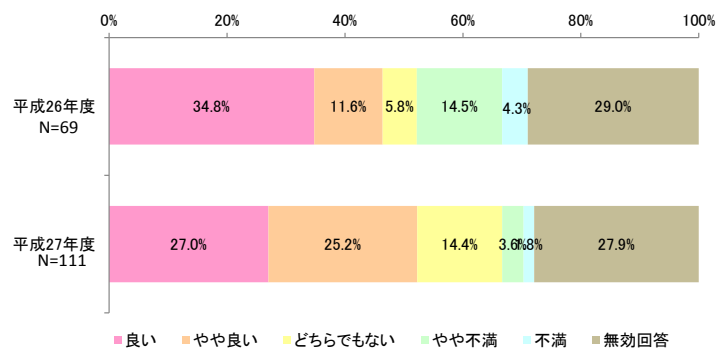


図 5-16 女川石巻仮設便の自宅からバス停までの距離に対する満足度

【降りたバス停から行き先までの距離】

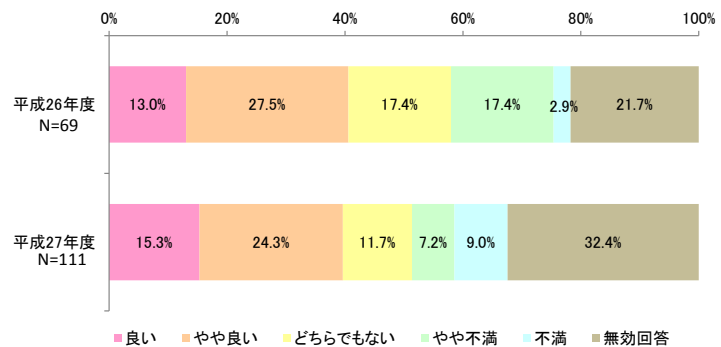


図 5-17 女川石巻仮設便の降りたバス停から行き先までの距離に対する満足度

【運行ルートのわかりやすさ】

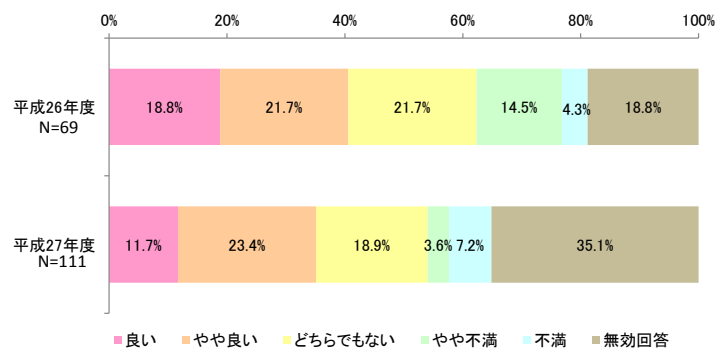


図 5-18 女川石巻仮設便の運行ルートのわかりやすさに対する満足度

【路線図や時刻表のわかりやすさ】

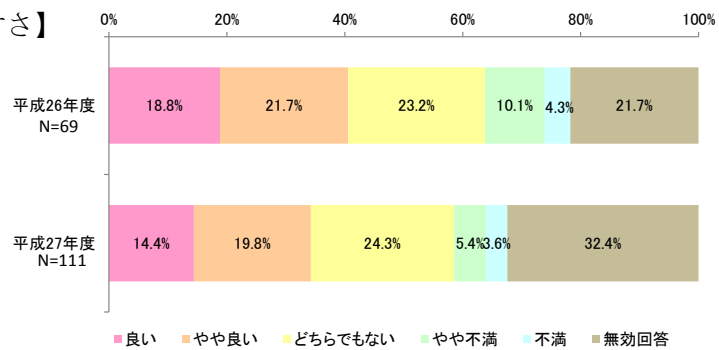


図 5-19 女川石巻仮設便の降りたバス停から行き先までの距離に対する満足度

②町内循環便

- ・女川石巻仮設便と同様に良いとやや良いの合計よりも、やや不満、不満の合計が上回っているのは「運行時間帯」の約 40%、「運行本数」の約 36%、「他のバスや JR との乗り継ぎ」の約 27% である。

それ以外の項目では良いとやや良いの合計が、やや不満、不満の合計を上回っている。

【運行路線・行き先】

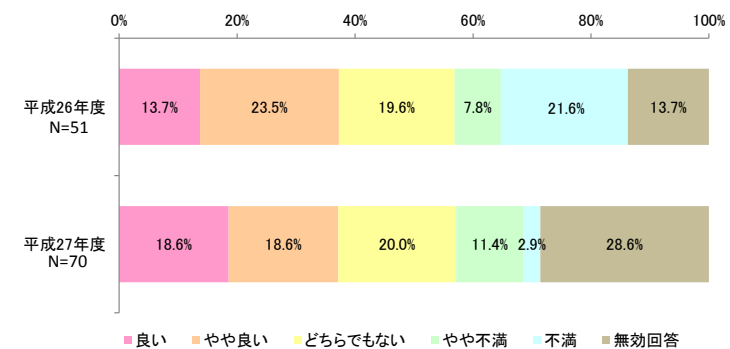


図 5-20 町内循環便の運行路線・行き先に対する満足度

【運行時間帯】

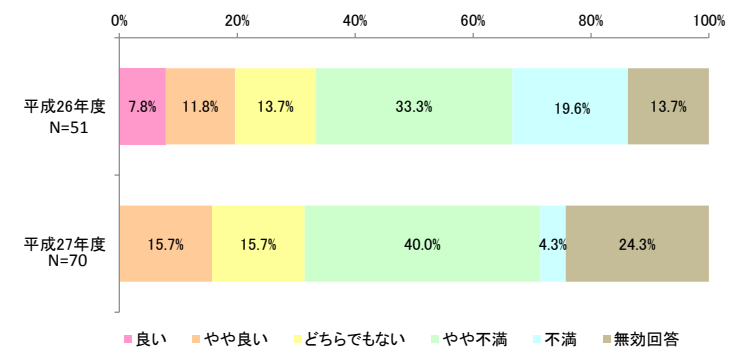


図 5-21 町内循環便の運行時間帯に対する満足度

【運行本数】

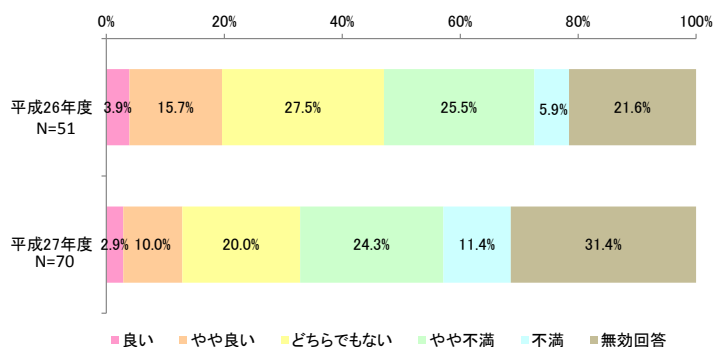


図 5-22 町内循環便の運行本数に対する満足度

【他のバスやJR などとの乗り継ぎ】

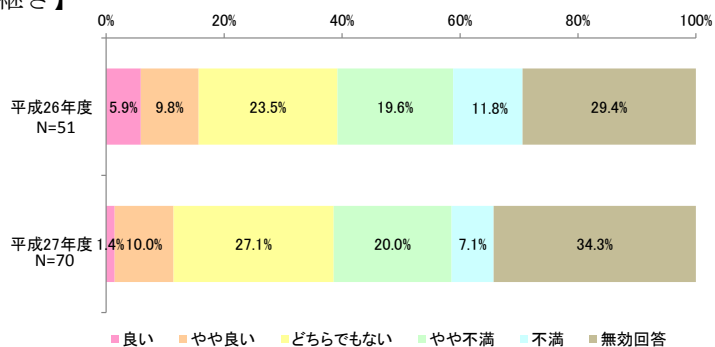


図 5-23 町内循環便の他のバスや JR などとの乗り継ぎに対する満足度

【自宅からバス停までの距離】

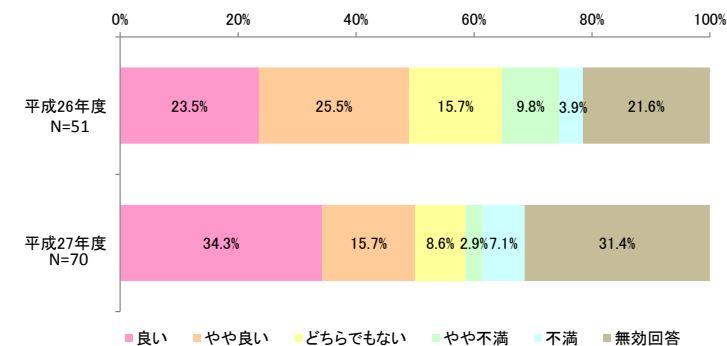


図 5-24 町内循環便の自宅からバス停までの距離に対する満足度

【降りたバス停から行き先までの距離】

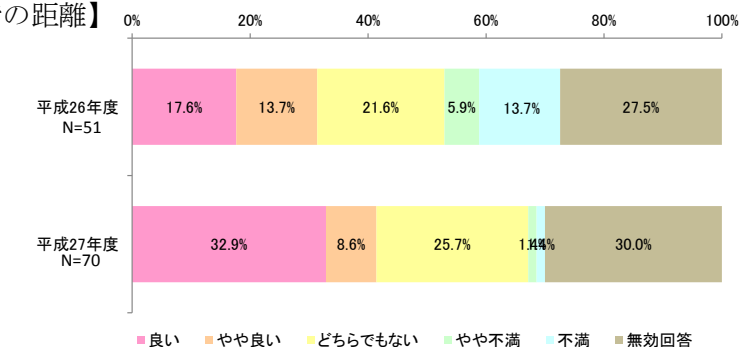


図 5-25 町内循環便の降りたバス停から行き先までの距離に対する満足度

【運行ルートのわかりやすさ】

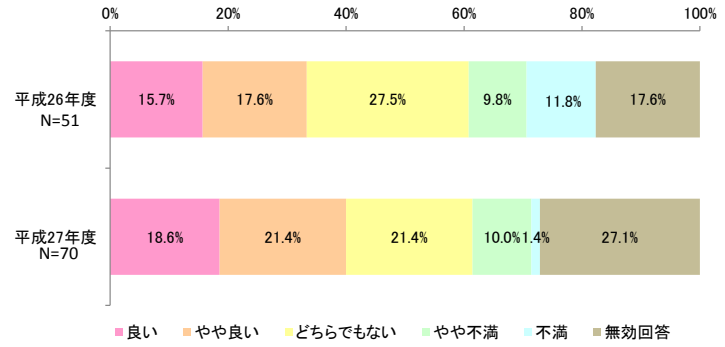


図 5-26 町内循環便の運行ルートのわかりやすさに対する満足度

【路線図や時刻表のわかりやすさ】

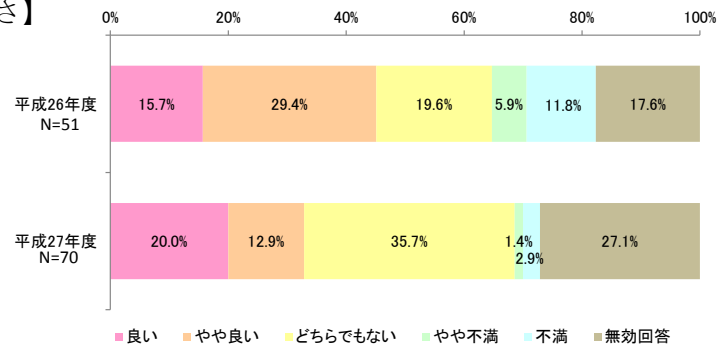


図 5-27 町内循環便の路線図や時刻表のわかりやすさに対する満足度

③五部浦便

- ・「運行路線・行き先」以外の項目でやや不満または不満のいずれかが上がっている。

【運行路線・行き先】

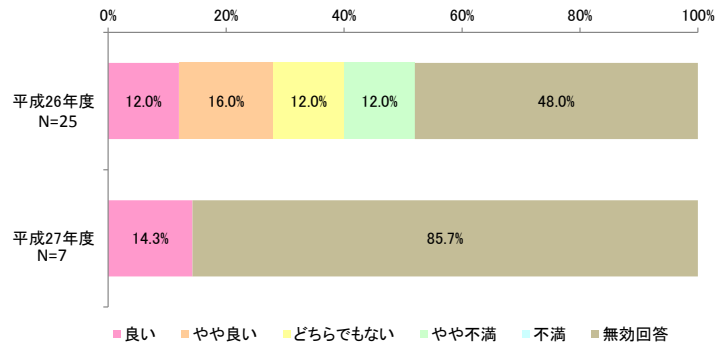


図 5-28 五部浦便の運行路線・行き先に対する満足度

【運行時間帯】

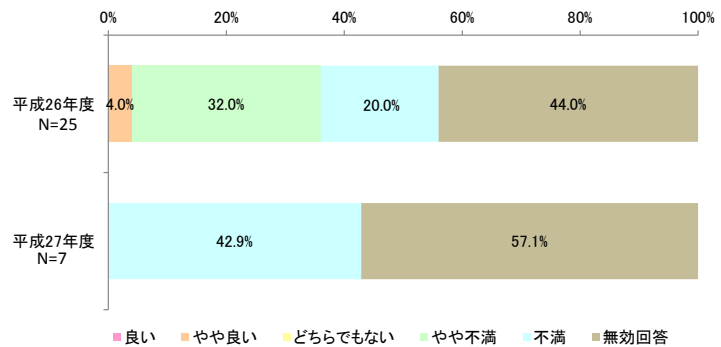


図 5-29 五部浦便の運行時間帯に対する満足度

【運行本数】

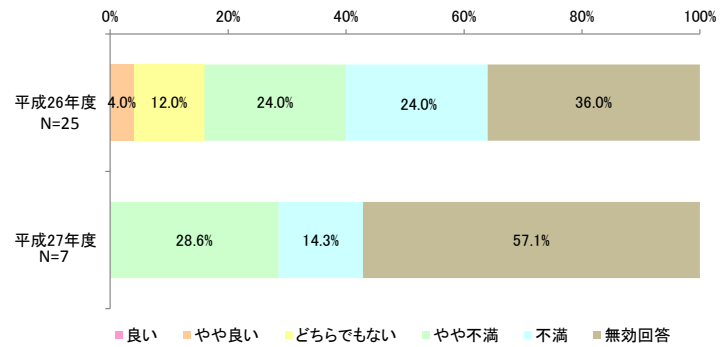


図 5-30 五部浦便の運行本数に対する満足度

【他のバスや JR などとの乗り継ぎ】

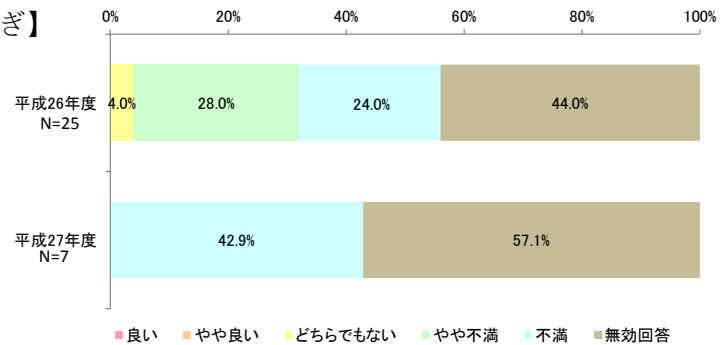


図 5-31 五部浦便の他のバスや JR などとの乗り継ぎに対する満足度

【自宅からバス停までの距離】

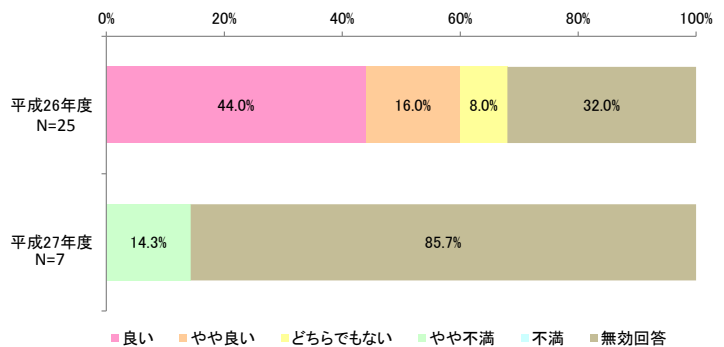


図 5-32 五部浦便の自宅からバス停までの距離に対する満足度

【降りたバス停から行き先までの距離】

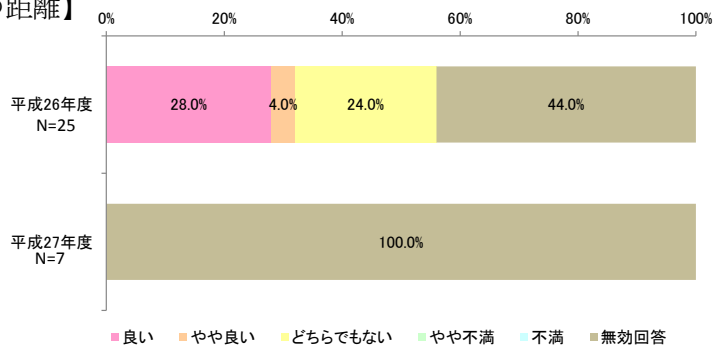


図 5-33 五部浦便の降りたバス停から行き先までの距離に対する満足度

【運行ルートのわかりやすさ】

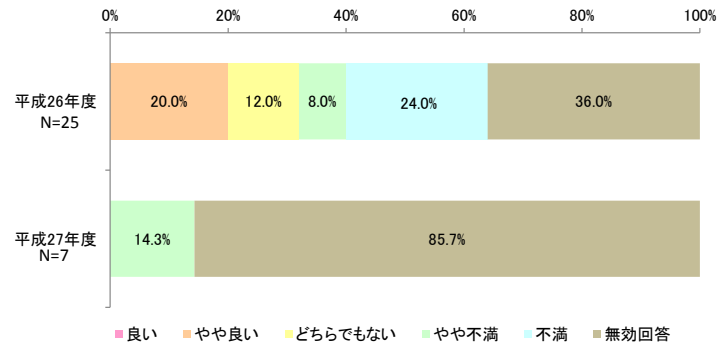


図 5-34 五部浦便の運行ルートのわかりやすさに対する満足度

【路線図や時刻表のわかりやすさ】

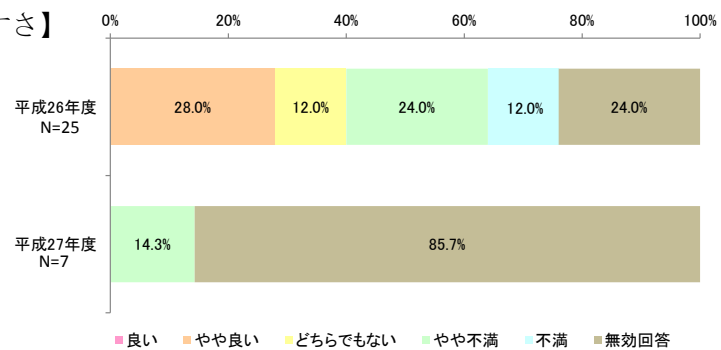


図 5-35 五部浦便の路線図や時刻表のわかりやすさに対する満足度

④北浦便

- ・ 良いとやや良いの合計が、やや不満、不満の合計を上回るのは、「運行路線・行き先」の約 54%、「自宅からバス停までの距離」の約 23%、「降りたバス停から行き先までの距離」の約 46%である。

上記の項目以外はすべてやや不満、不満の合計が上回っている。

【運行路線・行き先】

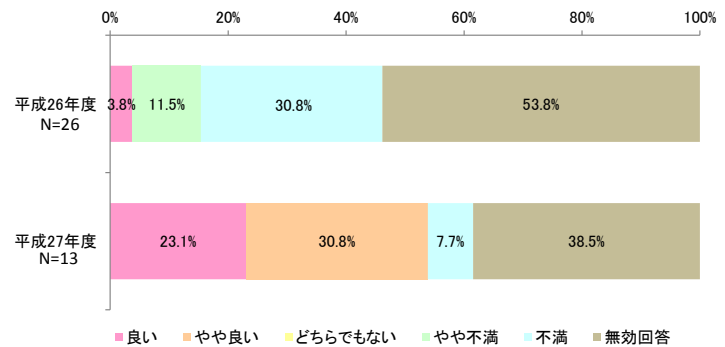


図 5-36 北浦便の運行路線・行き先に対する満足度

【運行時間帯】

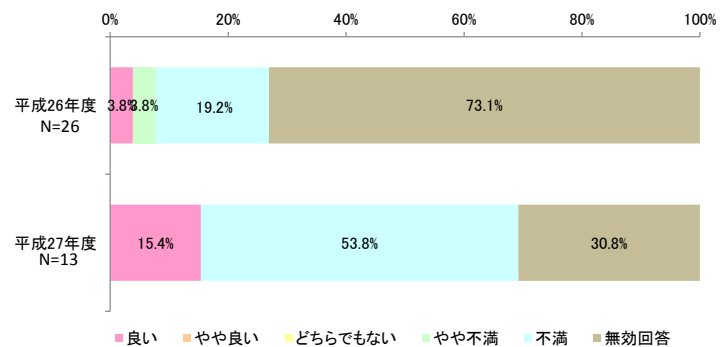


図 5-37 北浦便の運行時間帯に対する満足度

【運行本数】

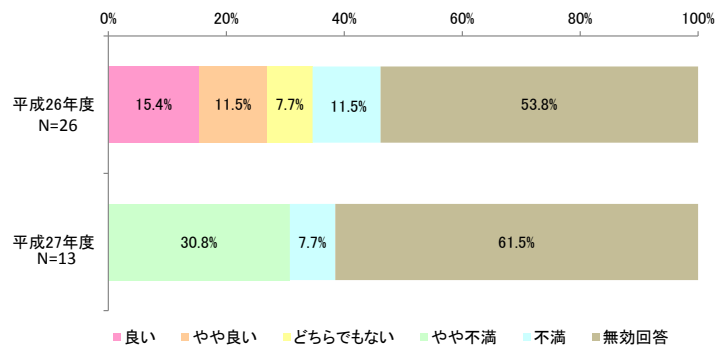


図 5-38 北浦便の運行本数に対する満足度

【他のバスや JR などとの乗り継ぎ】

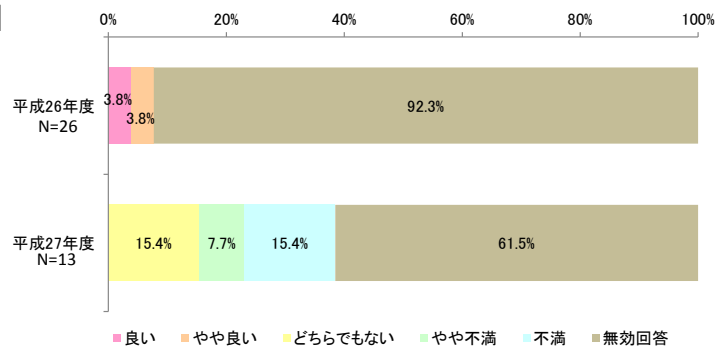


図 5-39 北浦便の他のバスや JR などとの乗り継ぎに対する満足度

【自宅からバス停までの距離】

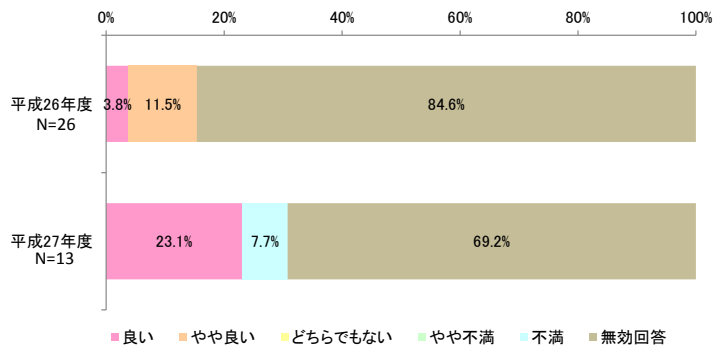


図 5-40 北浦便の自宅からバス停までの距離に対する満足度

【降りたバス停から行き先までの距離】

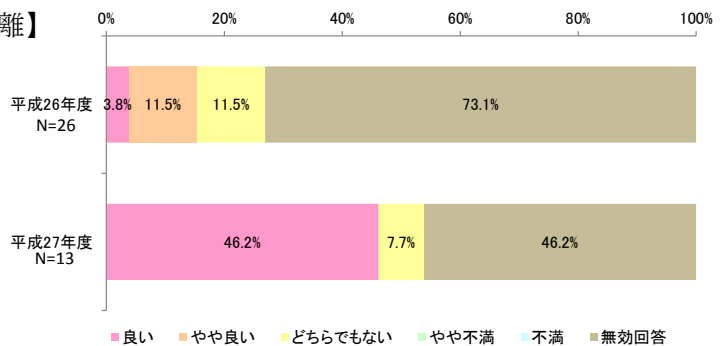


図 5-41 北浦便の降りたバス停から行き先までの距離に対する満足度

【運行ルートのわかりやすさ】

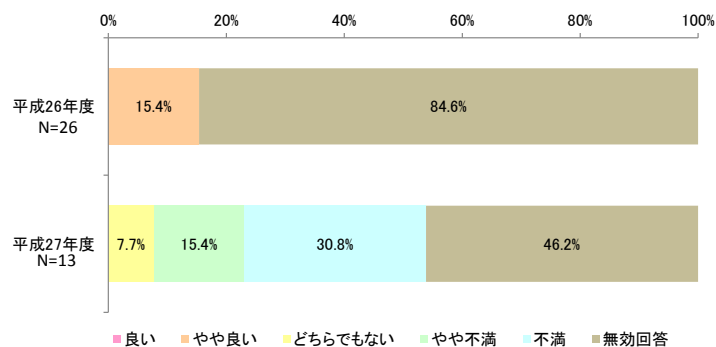


図 5-42 北浦便の運行ルートのわかりやすさに対する満足度

【路線図や時刻表のわかりやすさ】

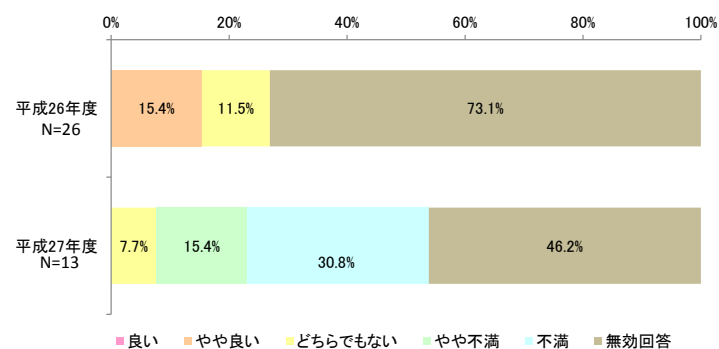


図 5-43 北浦便の路線図や時刻表のわかりやすさに対する満足度

5-5 居住地別の有料化についての意向

① 有料化による利用頻度の変化

- ・清水仮設住宅と西二区、松島町では現在よりも減るとの回答が最も多いが、そのほかの地区では現在と変わらないとの回答が最も多い。

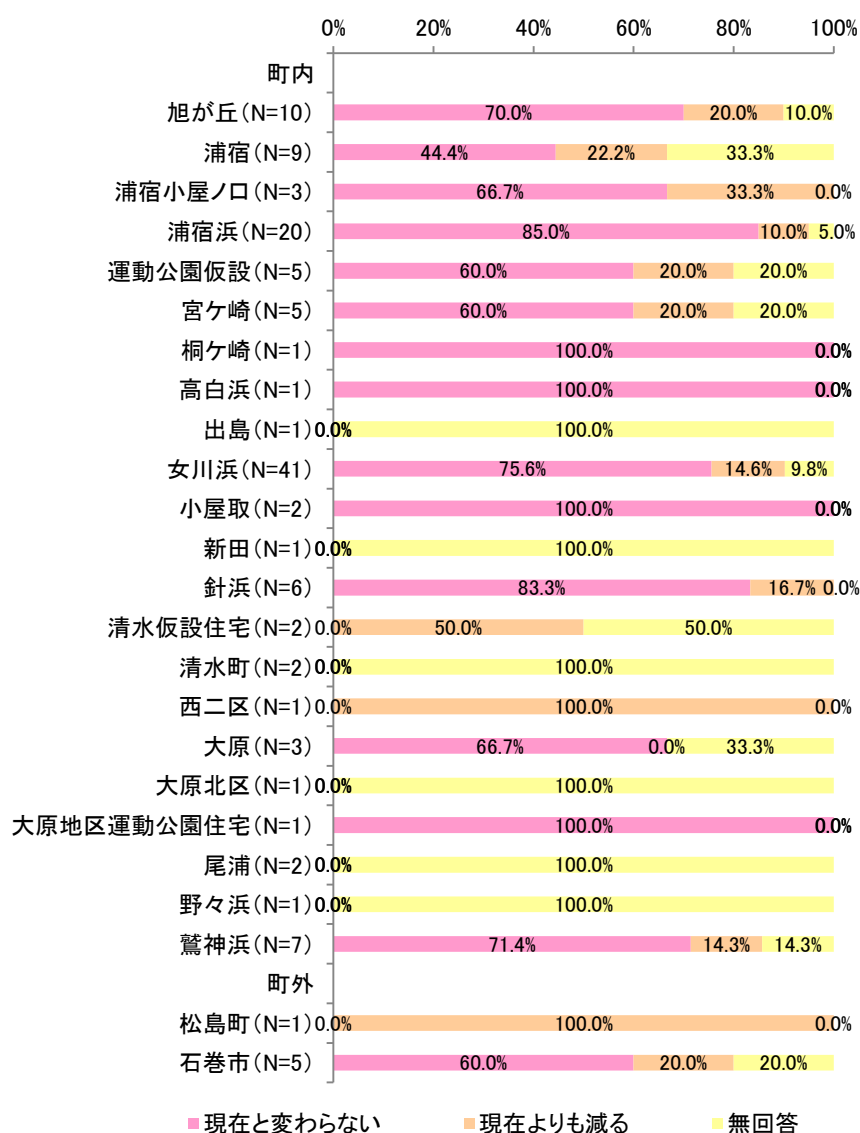


図3-16 居住地別の有料化による利用頻度の変化

② 望ましい運賃体系

- ・ 桐ヶ崎、高白浜、松島町では距離制運賃との回答が最も多いが、そのほかの地区では均一運賃との回答が最も多い。

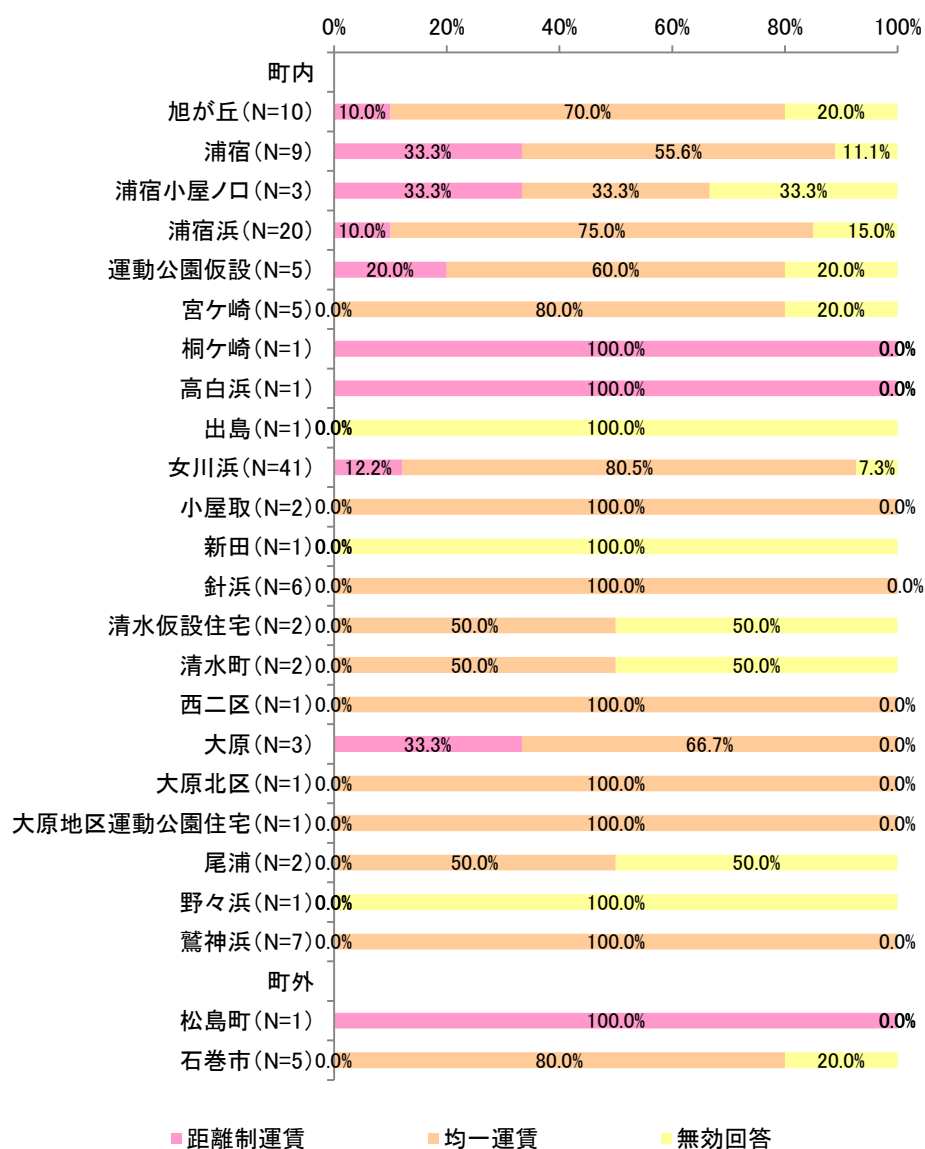


図 3 - 1 7 居住地別の望ましい運賃体系

③ 企画乗車券のニーズ

- ・ 回答のあったほぼすべての居住地で回数券に対するニーズが高く、特に女川浜と浦宿浜のニーズが高い。

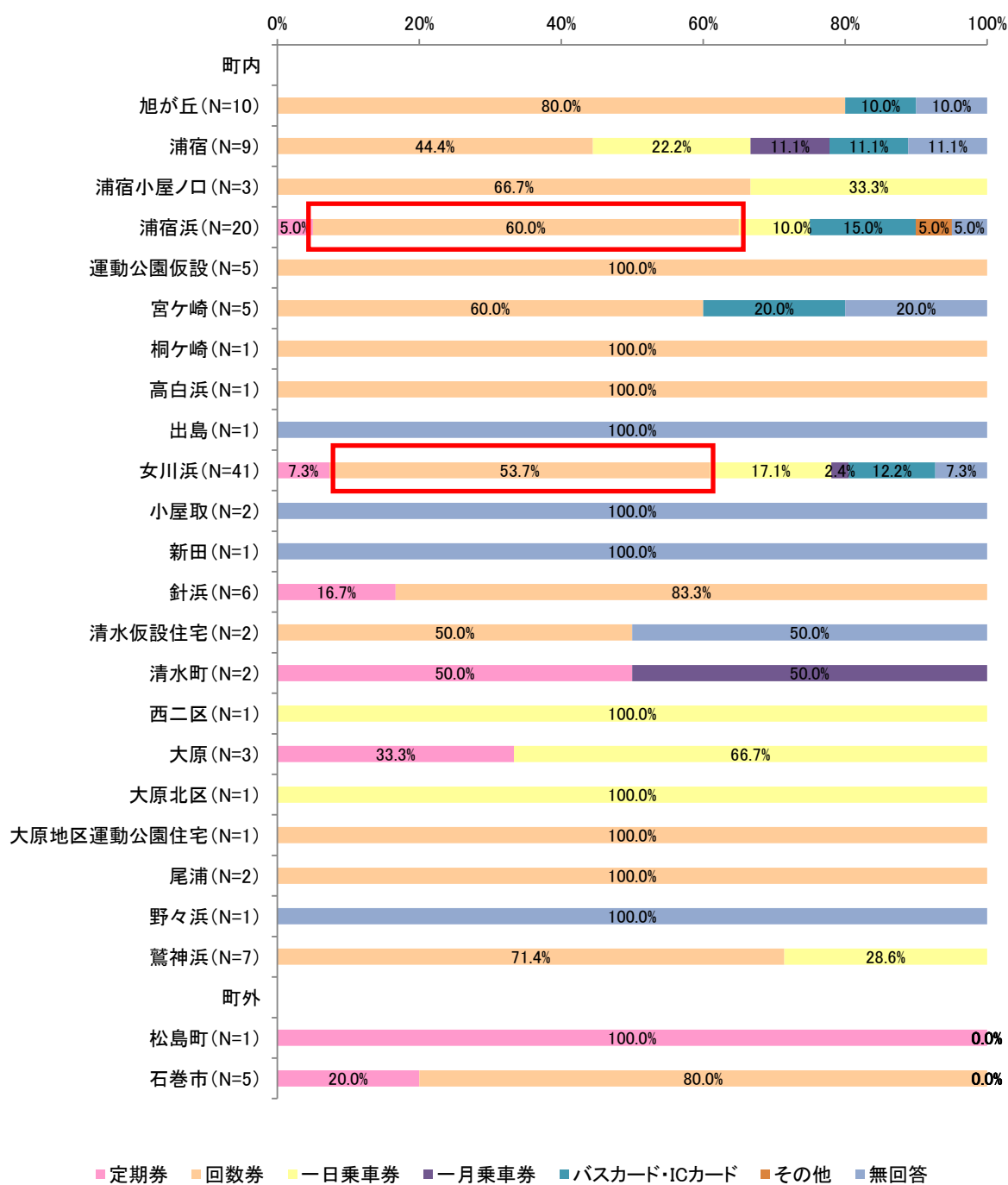


図 4-88 居住地別の企画乗車券のニーズ

6. 【卷末資料】 調査票

町民バス利用者アンケート調査票

まず、あなたご自身のことについてお伺いします。(該当するものに○を記入)

性別	1. 男性	2. 女性					
年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
居住地	町内にお住まいの場合	女川町（ ）字まで					
	町外にお住まいの場合	（ ）市					

Q1 あなたの町民バスを利用した普段の外出行動について、教えてください。

Q1-1. 通勤(アルバイト・パートを含む)・通学で町民バスを利用する際の行動について教えてください。

(通勤・通学では町民バスを利用していない⇒Q1-2へ)

利用するバス路線は何ですか？（１つに○）	どちらまで行きますか？（１つに○）				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 1. 女川石巻仮設便 3. 五部浦便 2. 町内循環便 4. 北浦便 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 1. 女川町内の職場 4. その他市外の職場（ ） 2. 石巻市内の職場 5. その他市外の学校（ ） 3. 石巻市内の学校 </div>				
週に何日くらい利用しますか？（１つに○）	利用するバス停はどこですか？ （別紙バス停一覧から該当バス停の番号を選んで記入）				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 1. ほぼ毎日 4. 月に２～３日 （週５日以上） 5. 月に１日程度 2. 週３日～４日 6. １年に数日程度 3. 週１日～２日 </div>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">乗車バス停</td> </tr> <tr> <td style="height: 30px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">降車バス停</td> </tr> <tr> <td style="height: 30px;"></td> </tr> </table>	乗車バス停		降車バス停	
乗車バス停					
降車バス停					

Q1-2. 通院で町民バスを利用する際の行動について教えてください。

(通院では町民バスを利用していない⇒Q1-3へ)

利用するバス路線は何ですか？（１つに○）	どちらまで行きますか？（１つに○）				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 1. 女川石巻仮設便 3. 五部浦便 2. 町内循環便 4. 北浦便 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 1. 女川町内 2. 石巻市内 3. その他市外（ ） </div>				
週に何日くらい利用しますか？（１つに○）	利用するバス停はどこですか？ （別紙バス停一覧から該当バス停の番号を選んで記入）				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 1. ほぼ毎日 4. 月に２～３日 （週５日以上） 5. 月に１日程度 2. 週３日～４日 6. １年に数日程度 3. 週１日～２日 </div>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding: 5px;">乗車バス停</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">降車バス停</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> </tr> </table>	乗車バス停		降車バス停	
乗車バス停					
降車バス停					

[次のページへ](#)

Q1-3. 買い物で町民バスを利用する際の行動について教えてください。

(買い物では町民バスを利用していない⇒Q2へ)

利用するバス路線は何ですか？(1つに○)

- | | |
|------------|---------|
| 1. 女川石巻仮設便 | 3. 五部浦便 |
| 2. 町内循環便 | 4. 北浦便 |

どちらまで行きますか？(1つに○)

- | |
|--------------|
| 1. 女川町内 |
| 2. 石巻市内 |
| 3. その他市外 () |

週に何日くらい利用しますか？(1つに○)

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. ほぼ毎日
(週5日以上) | 4. 月に2~3日 |
| 2. 週3日~4日 | 5. 月に1日程度 |
| 3. 週1日~2日 | 6. 1年に数日程度 |

**利用するバス停はどこですか？
(別紙バス停一覧から
該当バス停の番号を選
んで記入)**

乗車バス停

降車バス停

Q2 8月25日に運行ルートやダイヤを変更しました。

変更後のあなたの町民バスの利用状況について、教えてください。

Q2-1. 8月25日の運行ルートやダイヤの変更で、町民バスの利用状況は変化しましたか？(1つに○)

1. 利用頻度が増えた 2. 利用頻度が減った 3. 利用頻度は変わらない

Q2-2. Q2-1で「1. 利用頻度が増えた」または「2. 利用頻度が減った」を回答された方にお聞きします。利用頻度が増えた、もしくは利用頻度が減った理由は何ですか？(あてはまる項目全てに○)

- | | |
|---------------------------------|------------------------------|
| 1. 運行路線が変更されたから | 6. バスから家族の送迎など他の移動手段に切り替えたから |
| 2. 時刻表が改正されたから | 7. チラシ(マップ付き時刻表)を見たから |
| 3. バス停が追加されたから | 8. 体調が悪くなったから |
| 4. 通勤・通学・通院など利用する用事ができた/なくなったから | 9. その他 () |
| 5. 家族の送迎など他の移動手段からバスに切り替えたから | |

Q2-3. ルート・ダイヤの変更に合わせて、8月に全世帯にチラシ(マップ付き時刻表)を配布しました。

今後も路線や時刻が変更となった場合には、新しいものを作成して全世帯に配布する予定です。
その際に改善してほしい点について教えてください。(あてはまる項目全てに○)

- | | |
|-----------------------|---------------------------------|
| 1. 文字の大きさ | 5. 町民バスとJRの乗り換え情報 |
| 2. バス停の位置の表示 | 6. 町民バスと離島航路の乗り換え情報 |
| 3. 町民バス同士の乗り換え情報 | 7. チラシ(マップ付き時刻表)を見ていないので判断できない。 |
| 4. 町民バスとミヤコーバスの乗り換え情報 | 8. その他 () |

Q2-4. 町民バスを利用する中で、不便に感じていることがあれば教えてください。

(あてはまる項目全てに○をして、詳細事項についても記入ください)

1. 運行路線を変更してほしい

➡ どこへ行くバスがほしいですか？ [施設名]

2. 運行時刻を変更してほしい

➡ 何時台のどこへ行く便がほしいですか？ [時台 行き]

3. バス停車場所を追加してほしい

➡ どこにバス停がほしいですか？ [施設名・場所]

4. JRや離島航路との乗り換え時間を短縮してほしい

➡ 乗り換え時間は何分ぐらいがいいですか？ [分ぐらい]

5. 町民バスとJRやミヤコーバス、離島航路との接続を改善してほしい

➡ 利用したいJRやミヤコーバス、離島航路の時間や駅・バス停などを具体的に教えてください。

①利用したいJRでどちらまで外出されますか？

a. [] : [] 時に [女川・浦宿] 駅を**出発**する便で [施設名・場所] に行く

b. [] : [] 時に [女川・浦宿] 駅に**到着**する便で [施設名・場所] から帰る

②利用したいミヤコーバスでどちらまで外出されますか？

a. [] : [] 時に [] バス停を**出発**する便で [施設名・場所] に行く

b. [] : [] 時に [] バス停に**到着**する便で [施設名・場所] から帰る

③利用したい離島航路でどちらまで外出されますか？

a. [] : [] 時に女川港に**到着**する便で [施設名・場所] に行く

b. [] : [] 時に女川港を**出発**する便で [施設名・場所] から帰る

6. その他 ()

Q2-5. 現状の町民バスの運行ルート、行き先、運行時間帯などについて、評価を教えてください。

(それぞれの項目について、あてはまるもの一つに○)

項 目	良い	やや良い	どちらでもない	やや不満	不満
運行路線・行き先	1	2	3	4	5
運行時間帯	1	2	3	4	5
運行本数	1	2	3	4	5
他のバスやJRなどとの乗り継ぎ	1	2	3	4	5
自宅からバス停までの距離	1	2	3	4	5
降りたバス停から行き先までの距離	1	2	3	4	5
運行ルートのわかりやすさ	1	2	3	4	5
路線図や時刻表のわかりやすさ	1	2	3	4	5

次のページへ

Q3 町民バスは、国の被災地特例補助金と町の財政支出を活用して無料で運行しています。
国の被災地特例補助金は今年度で交付が終了することになっており、町では有料化も含めた今後の運行について検討しています。今後の運行について、あなたの考えを教えてください。

Q3-1. 有料になった場合、あなたの町民バスの利用頻度は変わりますか？（該当するものに○）

1. 現在と変わらない 2. 現在よりも減る	有料になった場合の利用頻度（1つに○） 1. ほぼ毎日（週5日以上） 2. 週3日～4日 3. 週1日～2日 4. 月に2～3日 5. 月に1日程度 6. 1年に数日程度
---------------------------	--

「2」を回答された方は
有料化後の利用頻度も教えてください。

Q3-2. 有料で運行する場合の運賃体系について、あなたが望ましいと思うものを選んでください。（1つに○）

1. 乗車した距離ごとに料金が上がる運賃（距離制運賃） 2. 町内どこまで乗車しても同じ料金（均一運賃）

Q3-3. 有料で運行する場合、あなたが支払うことができる運賃額を教えてください。（回答欄に記入）

1回あたりの運賃（片道）	円
1月あたりの運賃	円

Q3-4. 有料で運行する場合、特に必要と感じる乗車券などを教えてください。（1つに○）

1. 定期券 2. 回数券 3. 一日乗車券 4. 一月乗車券 5. バスカード・ICカード ※乗降の際、機械にカードが触れるだけで運賃の精算ができるカードです 6. その他（ ）
--

女川町内のバス等について、ご意見・ご要望などがありましたらご記入ください。

--

～アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。～
この調査票は添付の封筒（切手は不要）に入れて、郵便ポストに投函して下さい。